

令和 5 年度秦野市 Web アンケート調査  
(第 3 回目)  
報告書

令和 6 年 2 月

秦野市



## 目 次

<b>I 調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1 調査の目的 .....	3
2 調査の設計及び回収結果 .....	3
3 アンケートの調査項目 .....	3
4 調査結果をみる上での注意事項 .....	3
<b>II 調査結果（第3回目）</b> .....	<b>5</b>
1 属性 .....	6
（1）性別 .....	6
（2）年齢 .....	6
（3）居住地区 .....	6
（4）職業 .....	7
2 表丹沢の魅力づくり .....	8
（1） 「OMOTAN」の認知度 .....	8
（2） 総合サイト「OMOTAN」の認知度 .....	9
（3） 表丹沢の魅力づくりのために期待する取組 .....	10
3 地域共生社会の実現 .....	11
（1） 地域で困りごとを抱えている人や世帯に対しての支援について .....	11
（2） 優先的に解決しなければならない生活課題について .....	12
（3） 生活課題を解決するための効果的な方法について .....	13
4 自転車の交通安全 .....	14
（1） ヘルメット着用の努力義務化の認知度 .....	14
（2） 自転車利用時のヘルメット着用について .....	15
（3） 着用しない理由 .....	16
5 図書館 .....	17
（1） 秦野市立図書館の満足度 .....	17
（2） 図書館に望むこと .....	18
6 地球温暖化対策 .....	20
（1） 地球温暖化対策の情報について .....	20
（2） 地球温暖化対策等による今後の暮らしについて .....	21
7 犯罪被害者等支援 .....	22
（1） 「秦野市犯罪被害者等支援条例」の認知度 .....	22
8 投票率向上 .....	23
（1） 秦野市議会議員選挙の投票有無 .....	23

(2)	秦野市議会議員選挙の投票理由 .....	24
(3)	秦野市議会議員選挙の無投票理由 .....	25
9	市民の日 .....	26
(1)	市民の日に実施してほしい記念事業 .....	26
(2)	市民の日に実施してほしい新規事業 .....	28
10	パートナーシップ宣誓制度 .....	29
(1)	「秦野市パートナーシップ宣誓制度」の認知度 .....	29
(2)	「宣誓書受領証」への家族として生活する人の氏名記載について .....	30

# I 調査の概要



## 1 調査の目的

---

この調査は秦野市の行政サービスの向上と、市民の行政に対する意識向上のための基礎資料とするために実施しています。

## 2 調査の設計及び回収結果

---

本調査の実施方法は以下のとおりです。

① 調査地域	市内全域
② 調査対象	秦野市のネット調査会社の登録者
③ 対象者数	400人（回収ベース）
④ 母集団	秦野市のネット調査会社の登録者約2900人
⑤ 調査方法	ネット調査
⑥ 調査期間	令和6年1月26日～2月5日
⑦ 調査機関	株式会社サーベイリサーチセンター

## 3 アンケートの調査項目

---

- ① 表丹沢の魅力づくり
- ② 地域共生社会の実現
- ③ 自転車の交通安全
- ④ 図書館
- ⑤ 地球温暖化対策
- ⑥ 犯罪被害者等支援
- ⑦ 投票率向上
- ⑧ 市民の日
- ⑨ パートナーシップ宣誓制度

## 4 調査結果をみる上での注意事項

---

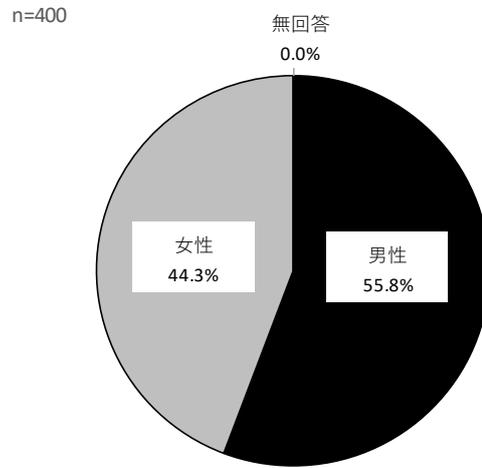
- ① 回答はn（有効回収数）を基準とした百分率で表わし、小数点第2位を四捨五入しました。このため、百分率の合計が100%にならない場合があります。
- ② 集計結果の表やグラフでは、コンピューター入力の都合上、回答の選択肢の言葉を短縮して表現している場合があります。



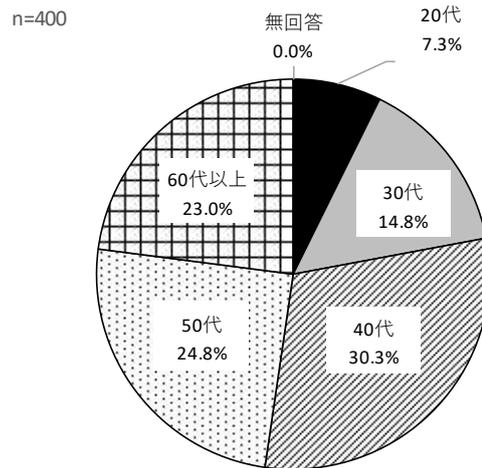
## Ⅱ 調査結果（第3回目）

# 1 属性

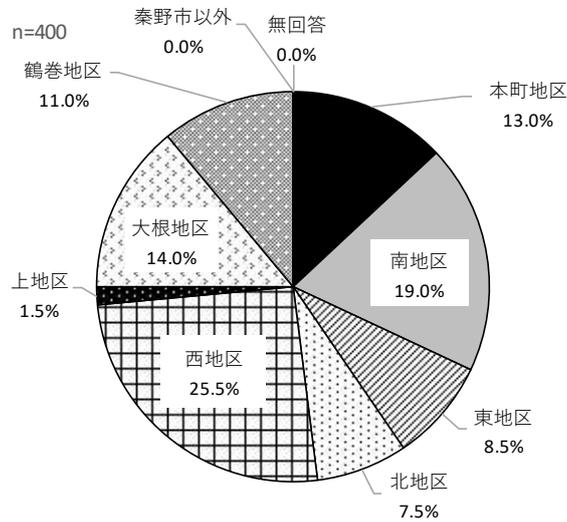
## (1) 性別



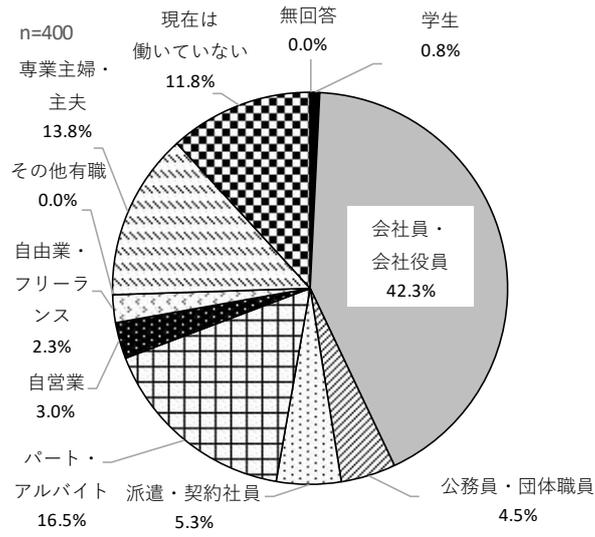
## (2) 年齢



## (3) 居住地区



#### (4) 職業



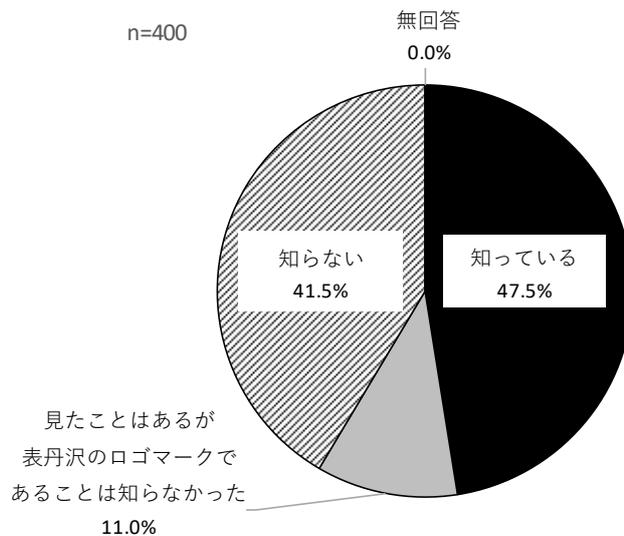
## 2 表丹沢の魅力づくり

表丹沢の更なる魅力づくりに向けて、表丹沢の認知度や期待する取組の調査をするものです。

### (1) 「OMOTAN」の認知度

「知っている」(47.5%)が最も高く、次いで「知らない」(41.5%)、「見たことはあるが表丹沢のロゴマークであることは知らなかった」(11.0%)の順になっています。

□ Q1. 令和4年4月に表丹沢の魅力を象徴するロゴマーク「OMOTAN」を作成しましたが、「OMOTAN」という名称を知っていますか。[単一回答]



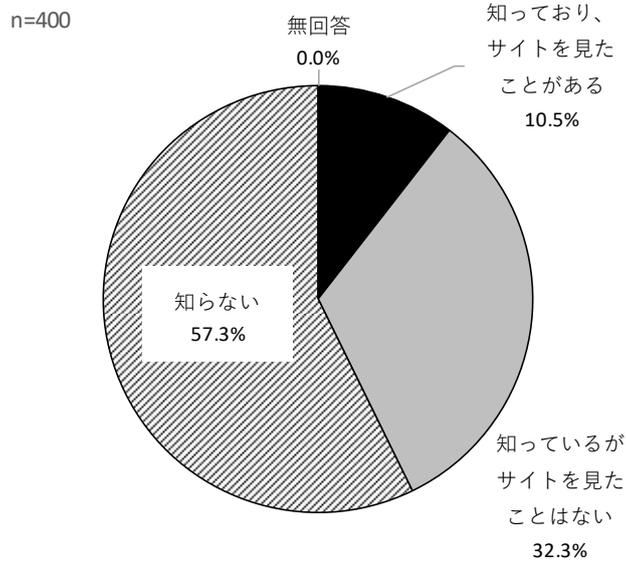
性別・年代別では大きな傾向差は見られませんでした。

		「OMOTAN」の認知度				
		全体 (実数)	知っている	見たことはあるが表丹沢のロゴマークであることは知らなかった	知らない	無回答
全体(実数)		400	47.5	11.0	41.5	-
性別	男性	223	49.3	9.9	40.8	-
	女性	177	45.2	12.4	42.4	-
年代	20代	29	41.4	10.3	48.3	-
	30代	59	42.4	15.3	42.4	-
	40代	121	52.1	9.1	38.8	-
	50代	99	49.5	9.1	41.4	-
	60代以上	92	44.6	13.0	42.4	-
	男性計	223	49.3	9.9	40.8	-
性別×年代	20代	9	55.6	-	44.4	-
	30代	20	50.0	10.0	40.0	-
	40代	61	62.3	6.6	31.1	-
	50代	66	42.4	13.6	43.9	-
	60代以上	67	43.3	10.4	46.3	-
	女性計	177	45.2	12.4	42.4	-
	20代	20	35.0	15.0	50.0	-
	30代	39	38.5	17.9	43.6	-
	40代	60	41.7	11.7	46.7	-
	50代	33	63.6	-	36.4	-
60代以上	25	48.0	20.0	32.0	-	
職業	会社員、公務員、団体職員	187	50.8	12.3	36.9	-
	派遣、契約社員、パート・アルバイト	87	42.5	8.0	49.4	-
	自営業・自由業、その他	21	57.1	4.8	38.1	-
	専業主婦・主夫	55	50.9	9.1	40.0	-
	学生、無職	50	36.0	16.0	48.0	-

## (2) 総合サイト「OMOTAN」の認知度

「知らない」(57.3%)が最も高く、次いで「知っているがサイトを見たことはない」(32.3%)、「知っており、サイトを見たことがある」(10.5%)の順になっています。

□ Q2. 令和4年8月に表丹沢の観光スポットやイベント、グルメ・お土産、遊び・体験などの魅力を発信する総合サイト「OMOTAN」を開設しましたが、知っていますか。[単一回答]



性別に見ると、「知っているがサイトを見たことはない」は男性の方が高くなっています。年代別では大きな傾向差は見られませんでした。

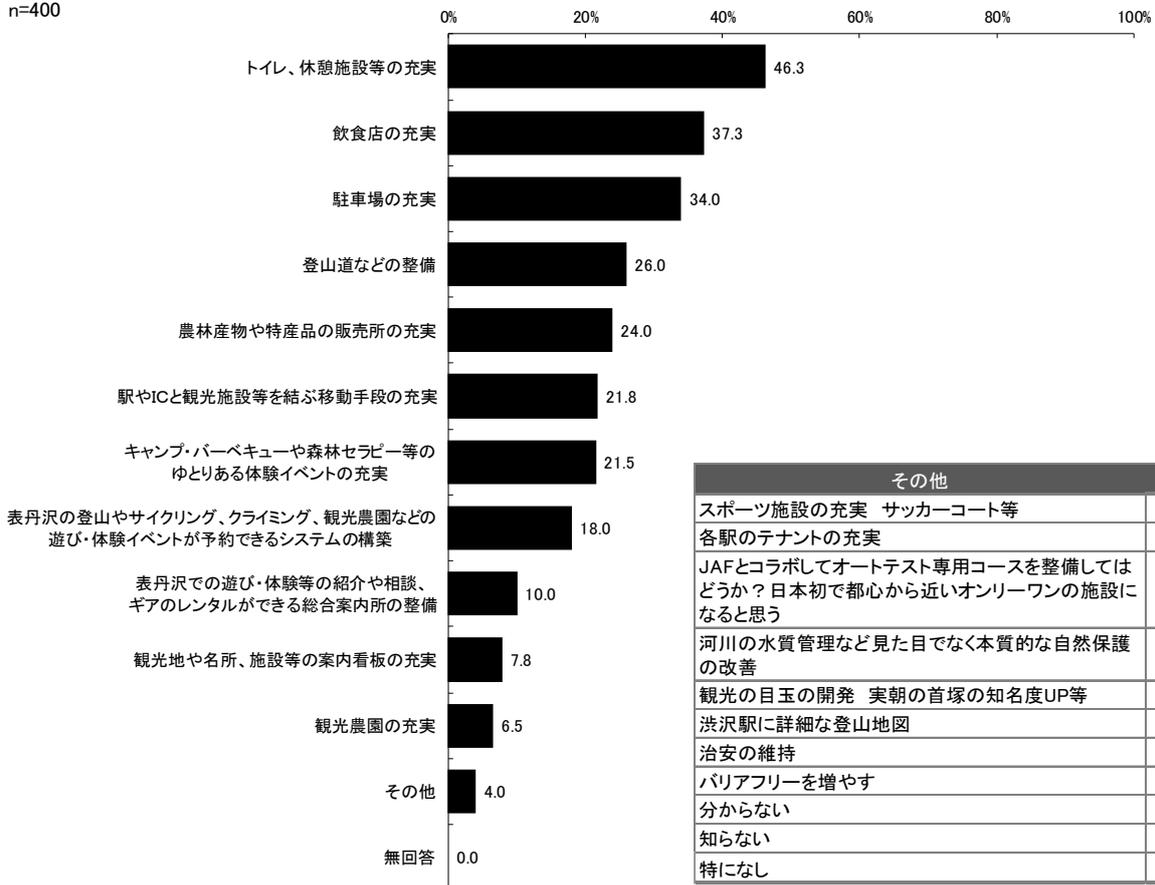
		総合サイト「OMOTAN」の認知度				
		全体 (実数)	知っており、 サイトを見た ことがある	知っている がサイトを見た ことはない	知らない	無回答
全体 (実数)		400	10.5	32.3	57.3	-
性別	男性	223	9.9	35.0	55.2	-
	女性	177	11.3	28.8	59.9	-
年代	20代	29	13.8	27.6	58.6	-
	30代	59	15.3	28.8	55.9	-
	40代	121	9.1	39.7	51.2	-
	50代	99	7.1	28.3	64.6	-
	60代以上	92	12.0	30.4	57.6	-
	男性計	223	9.9	35.0	55.2	-
性別 × 年代	20代	9	11.1	44.4	44.4	-
	30代	20	20.0	25.0	55.0	-
	40代	61	11.5	47.5	41.0	-
	50代	66	3.0	33.3	63.6	-
	60代以上	67	11.9	26.9	61.2	-
	女性計	177	11.3	28.8	59.9	-
	20代	20	15.0	20.0	65.0	-
	30代	39	12.8	30.8	56.4	-
	40代	60	6.7	31.7	61.7	-
	50代	33	15.2	18.2	66.7	-
60代以上	25	12.0	40.0	48.0	-	
職業	会社員、公務員、団体職員	187	9.6	39.6	50.8	-
	派遣、契約社員、パート・アルバイト	87	9.2	24.1	66.7	-
	自営業・自由業、その他	21	14.3	28.6	57.1	-
	専業主婦・主夫	55	14.5	29.1	56.4	-
	学生、無職	50	10.0	24.0	66.0	-

### (3) 表丹沢の魅力づくりのために期待する取組

「トイレ、休憩施設等の充実」(46.3%)が最も高く、次いで「飲食店の充実」(37.3%)、「駐車場の充実」(34.0%)の順になっています。

□ Q3. 表丹沢の魅力づくりを進めるうえで、今後どのような取り組みを期待しますか。[3つまで選択可]

n=400



その他	件数
スポーツ施設の充実 サッカーコート等	1
各駅のテナントの充実	1
JAFとコラボしてオートテスト専用コースを整備してはどうか？日本初で都心から近いオンリーワンの施設になると思う	1
河川の水質管理など見た目だけでなく本質的な自然保護の改善	1
観光の目玉の開発 実朝の首塚の知名度UP等	1
洪沢駅に詳細な登山地図	1
治安の維持	1
バリアフリーを増やす	1
分からない	1
知らない	1
特になし	6

性別に見ると、「駐車場の充実」、「登山道などの整備」は男性の方が高くなっています。一方で、「農林産物や特産品の販売所の充実」「飲食店の充実」、「表丹沢の登山やサイクリング、クライミング、観光農園などの遊び・体験イベントが予約できるシステムの構築」は女性の方が高くなっています。

年代別に見ると、「トイレ、休憩施設等の充実」は年代が上がるにつれて高くなる傾向があります。

	全体 (実数)	駐車場の充実	トイレ、休憩施設等の充実	登山道などの整備	農林産物や特産品の販売所の充実	飲食店の充実	観光農園の充実	キャンプ・バーベキューや森林セラピー等のゆとりある体験イベントの充実	駅やICと観光施設等を結ぶ移動手段の充実	観光地や名所、施設等の案内看板の充実	表丹沢の登山やサイクリング、クライミング、観光農園などの遊び・体験イベントが予約できるシステムの構築	表丹沢での遊び・体験等の紹介や相談、ギアのレンタルができる総合案内所の整備	その他	無回答
全体 (実数)	400	34.0	46.3	26.0	24.0	37.3	6.5	21.5	21.8	7.8	18.0	10.0	4.0	-
性別														
男性	223	37.2	44.8	29.1	20.6	34.5	6.7	21.1	19.7	9.4	15.7	9.9	4.9	-
女性	177	29.9	42.9	22.0	28.2	28.7	6.2	22.0	24.3	5.6	20.9	10.2	2.8	-
年代														
20代	29	27.6	34.5	24.1	20.7	34.5	6.9	24.1	24.1	20.7	24.1	13.8	-	-
30代	59	23.7	39.0	18.6	32.2	40.7	5.1	20.3	37.3	5.1	32.2	8.5	1.7	-
40代	121	31.4	43.8	29.8	23.1	43.8	5.0	26.4	13.2	5.8	14.0	9.9	5.0	-
50代	99	40.4	45.5	25.3	22.2	37.4	9.1	24.2	22.2	6.1	14.1	10.1	2.0	-
60代以上	92	39.1	58.7	27.2	22.8	27.2	6.5	12.0	21.7	9.8	16.3	9.8	7.6	-
性別×年代														
男性計	223	37.2	44.8	29.1	20.6	34.5	6.7	21.1	19.7	9.4	15.7	9.9	4.9	-
20代	9	33.3	11.1	33.3	11.1	33.3	11.1	22.2	33.3	33.3	15.7	11.1	-	-
30代	20	20.0	40.0	20.0	30.0	35.0	5.0	35.0	30.0	10.0	30.0	-	-	-
40代	61	32.8	47.5	36.1	18.0	42.6	4.9	24.6	9.8	8.2	14.8	9.8	6.6	-
50代	66	43.9	40.9	27.3	18.2	36.4	9.1	21.2	24.2	6.1	9.1	10.6	3.0	-
60代以上	67	40.3	52.2	28.9	23.9	25.4	6.0	13.4	19.4	10.4	19.4	11.9	7.5	-
女性計	177	29.9	48.0	22.0	28.2	40.7	6.2	22.0	24.3	5.6	20.9	10.2	2.8	-
20代	20	25.0	45.0	20.0	25.0	35.0	5.0	25.0	20.0	15.0	30.0	15.0	-	-
30代	39	25.6	38.5	17.9	33.3	43.6	5.1	12.8	41.0	2.6	33.3	12.8	2.6	-
40代	60	30.0	40.0	23.3	28.3	45.0	5.0	28.3	16.7	3.3	13.3	10.0	3.3	-
50代	33	33.3	54.5	21.2	30.3	39.4	9.1	30.3	18.2	6.1	24.2	9.1	-	-
60代以上	25	36.0	76.0	28.0	20.0	32.0	8.0	8.0	28.0	8.0	8.0	4.0	8.0	-
職業														
会社員、公務員、団体職員	187	36.9	42.8	27.3	20.3	40.1	6.4	23.5	23.0	7.5	18.7	11.8	2.7	-
派遣、契約社員、パート・アルバイト	87	23.0	44.8	17.2	28.7	40.2	6.9	20.7	24.1	9.2	18.4	9.2	5.7	-
自営業・自由業、その他	21	33.3	42.9	33.3	14.3	28.6	9.5	14.3	19.0	4.8	19.0	19.0	9.5	-
専業主婦・主夫	55	32.7	47.3	30.9	32.7	38.4	5.5	21.8	18.4	7.3	18.2	3.6	3.6	-
学生、無職	50	44.0	62.0	28.0	24.0	26.0	6.0	18.0	20.0	8.0	14.0	8.0	4.0	-

### 3 地域共生社会の実現

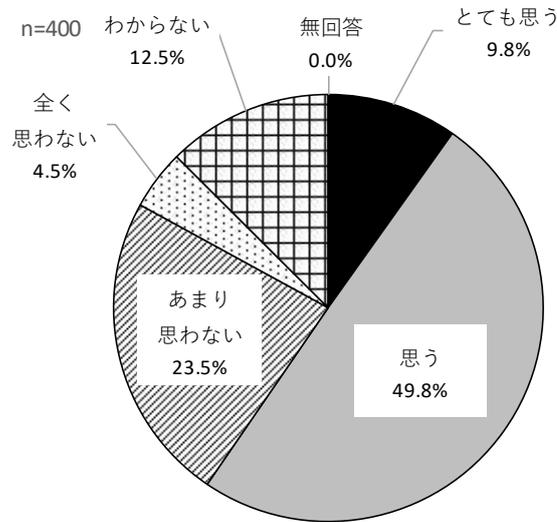
本市では、子どもから高齢者、障害者、生活困窮者など、すべての人が互いに尊重され、共に支えあうことで豊かに安心して暮らせる「地域共生社会」の実現に取り組んでいます。

さらなる推進に向け、地域生活課題の現状を把握するために調査をするものです。

#### (1) 地域で困りごとを抱えている人や世帯に対しての支援について

「とても思う」、「思う」と合わせて約59.0%となっています。一方で、「あまり思わない」、「全く思わない」と合わせて約28.0%となっています。

□ Q4. 地域で困りごとを抱えている人や世帯に対し、何かできることがあれば支援をしたいと思いませんか。[単一回答]



性別に見ると、「とても思う」、「思う」を合わせると男性の方が高くなっています。一方で、「わからない」は女性の方が高くなっています。

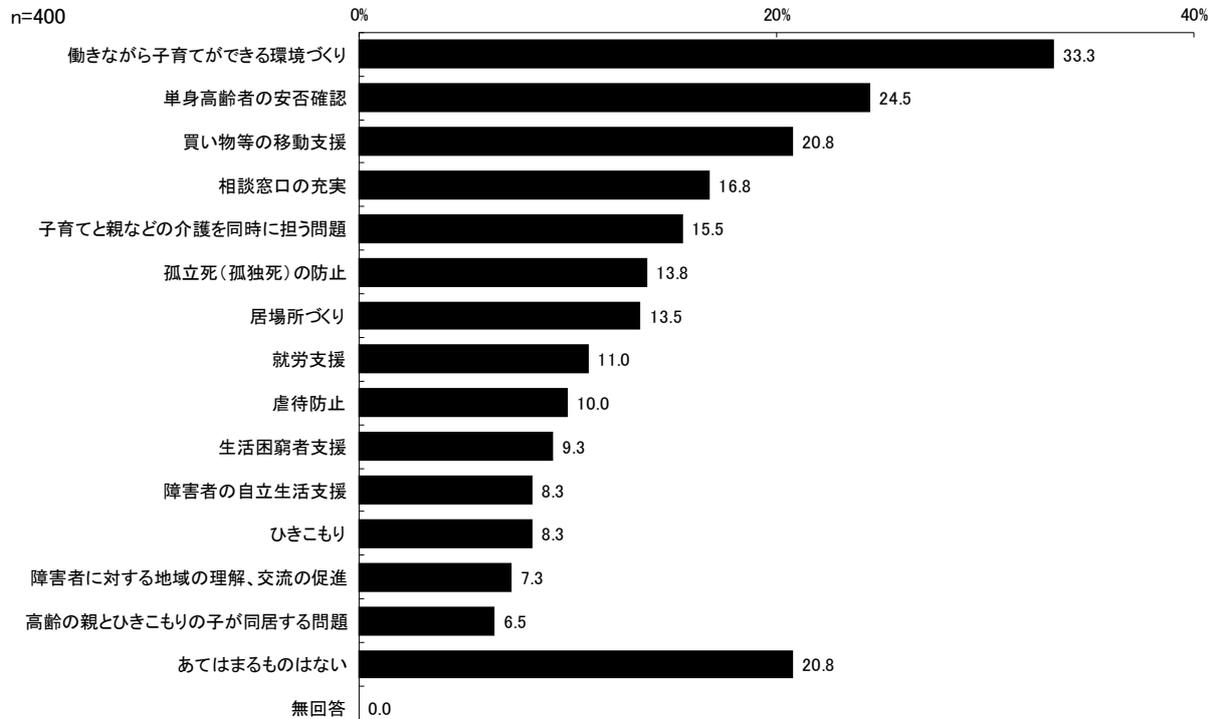
年代別では大きな傾向差は見られませんでした。

		地域で困りごとを抱えている人や世帯に対しての支援について						
		全体 (実数)	とても思う	思う	あまり思わ ない	全く思わな い	わからない	無回答
全体(実数)		400	9.8	49.8	23.5	4.5	12.5	-
性別	男性	223	8.1	54.7	22.9	4.9	9.4	-
	女性	177	11.9	43.5	24.3	4.0	16.4	-
年代	20代	29	17.2	44.8	13.8	3.4	20.7	-
	30代	59	10.2	45.8	25.4	5.1	13.6	-
	40代	121	13.2	46.3	28.1	4.1	8.3	-
	50代	99	7.1	50.5	20.2	7.1	15.2	-
	60代以上	92	5.4	57.6	22.8	2.2	12.0	-
	男性計	223	8.1	54.7	22.9	4.9	9.4	-
性別 × 年代	20代	9	22.2	55.6	11.1	-	11.1	-
	30代	20	5.0	60.0	20.0	-	15.0	-
	40代	61	14.8	52.5	21.3	4.9	6.6	-
	50代	66	6.1	48.5	22.7	9.1	13.6	-
	60代以上	67	3.0	61.2	26.9	3.0	6.0	-
	女性計	177	11.9	43.5	24.3	4.0	16.4	-
	20代	20	15.0	40.0	15.0	5.0	25.0	-
	30代	39	12.8	38.5	28.2	7.7	12.8	-
	40代	60	11.7	40.0	35.0	3.3	10.0	-
	50代	33	9.1	54.5	15.2	3.0	18.2	-
60代以上	25	12.0	48.0	12.0	-	28.0	-	
職業	会社員、公務員、団体職員	187	11.2	50.8	21.9	5.3	10.7	-
	派遣、契約社員、パート・アルバイト	87	10.3	41.4	28.7	3.4	16.1	-
	自営業・自由業、その他	21	4.8	71.4	4.8	9.5	9.5	-
	専業主婦・主夫	55	10.9	43.6	25.5	1.8	18.2	-
	学生、無職	50	4.0	58.0	26.0	4.0	8.0	-

## (2) 優先的に解決しなければならない生活課題について

「働きながら子育てができる環境づくり」(33.3%)が最も高く、次いで「単身高齢者の安否確認」(24.5%)、「買い物等の移動支援」(20.8%)の順になっています。

□ Q5. あなたやあなたの周りで優先的に解決しなければならない生活課題はありますか。[3つまで選択可]



性別に見ると、「孤立死（孤独死）の防止」、「高齢の親とひきこもりの子が同居する問題」は男性の方が高くなっています。一方で、「働きながら子育てができる環境づくり」、「相談窓口の充実」は女性の方が高くなっています。

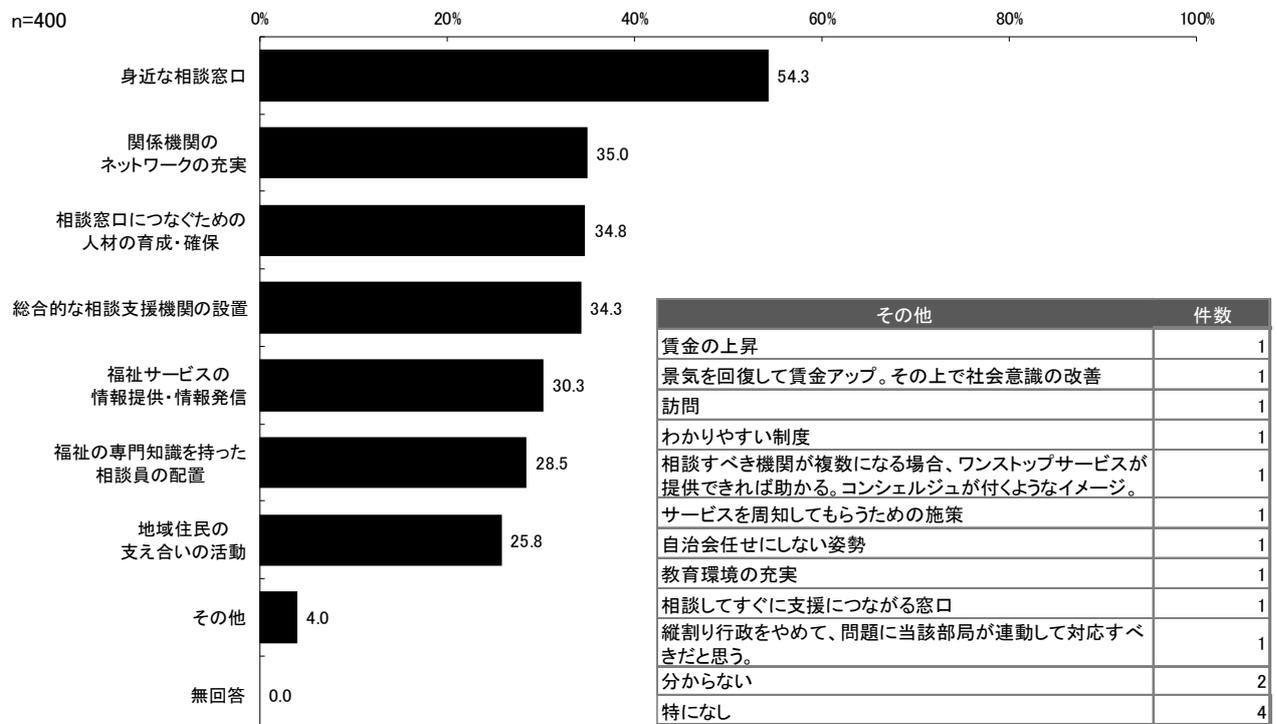
年代別に見ると、「虐待防止」は年代が上がるにつれて概ね低くなる傾向があります。

		優先的に解決しなければならない生活課題について																
		全体 (実数)	単身高齢者 の安否 確認	障害者 の自立 生活 支援	障害者 に 対 する 地 域 の 理 解 、 交 流 の 促 進	働 き な が ら 子 育 て が で き る 環 境 づ く り	相 談 窓 口 の 充 実	虐 待 防 止	孤 立 死 ( 孤 独 死 ) の 防 止	ひ き こ も り	居 場 所 づ く り	買 い 物 等 の 移 動 支 援	就 労 支 援	生 活 困 窮 者 支 援	高 齢 の 親 と ひ き こ も り の 子 が 同 居 す る 問 題	子 育 て と 親 な ど の 介 護 を 同 時 に 担 う 問 題	あ て は ま る も の は な い	無 回 答
全体(実数)		400	24.5	8.3	7.3	33.3	16.8	10.0	13.8	8.3	13.5	20.8	11.0	9.3	6.5	15.5	20.8	-
性別	男性	223	26.5	9.0	6.7	27.8	13.0	8.5	17.9	9.0	11.7	18.4	12.6	6.7	9.9	14.3	22.9	-
	女性	177	22.0	7.3	7.9	40.1	21.5	11.9	8.5	7.3	15.8	23.7	9.0	12.4	2.3	16.9	18.1	-
年代	20代	29	20.7	10.3	3.4	48.3	6.9	20.7	6.9	10.3	10.3	24.1	3.4	10.3	3.4	10.3	20.7	-
	30代	59	16.9	3.4	10.2	55.9	23.7	15.3	8.5	3.4	10.2	22.0	11.9	10.2	1.7	20.3	15.3	-
	40代	121	29.8	9.9	6.6	34.7	14.0	12.4	16.5	13.2	10.7	14.9	14.0	9.1	8.3	18.2	14.0	-
	50代	99	13.1	11.1	10.1	19.2	19.2	5.1	11.1	4.0	16.2	23.2	10.1	7.1	6.1	16.2	30.3	-
	60代以上	92	35.9	5.4	4.3	27.2	16.3	5.4	18.5	8.7	17.4	23.9	9.8	10.9	8.7	9.8	22.8	-
	男性計	223	26.5	9.0	6.7	27.8	13.0	8.5	17.9	9.0	11.7	18.4	12.6	6.7	9.9	14.3	22.9	-
性別×年代	20代	9	22.2	11.1	-	44.4	11.1	33.3	22.2	22.2	11.1	11.1	-	-	22.2	11.1	11.1	-
	30代	20	15.0	-	20.0	50.0	10.0	20.0	15.0	10.0	10.0	15.0	15.0	5.0	5.0	20.0	25.0	-
	40代	61	31.1	9.8	4.9	26.2	11.5	9.2	21.3	9.8	9.8	11.5	18.0	6.6	14.8	21.3	13.1	-
	50代	66	13.6	13.6	9.1	19.7	15.2	4.5	13.6	4.5	10.6	19.7	10.6	4.5	6.1	12.1	34.8	-
	60代以上	67	38.8	6.0	3.0	28.4	13.4	6.0	19.4	10.4	14.9	25.4	10.4	7.5	10.4	9.0	20.9	-
	女性計	177	22.0	7.3	7.9	40.1	21.5	11.9	8.5	7.3	15.8	23.7	9.0	12.4	2.3	16.9	18.1	-
職業	20代	20	20.0	10.0	5.0	50.0	5.0	15.0	-	5.0	10.0	30.0	5.0	5.0	-	10.0	25.0	-
	30代	39	17.9	5.1	5.1	59.0	30.8	12.8	5.1	-	10.3	25.6	10.3	12.8	-	20.5	10.3	-
	40代	60	28.3	10.0	8.3	43.3	16.7	16.7	11.7	16.7	11.7	18.3	10.0	11.7	1.7	15.0	15.0	-
	50代	33	12.1	6.1	12.1	18.2	27.3	6.1	6.1	3.0	27.3	30.3	9.1	12.1	6.1	24.2	21.2	-
	60代以上	25	28.0	4.0	8.0	24.0	24.0	4.0	16.0	4.0	24.0	20.0	8.0	20.0	4.0	12.0	28.0	-
	会社員、公務員、団体職員	187	24.1	8.6	9.1	35.3	14.4	11.8	15.0	7.5	10.2	17.6	11.2	7.5	8.0	16.6	18.2	-
派遣、契約社員、パート・アルバイト	87	20.7	8.0	6.9	36.8	24.1	6.9	5.7	8.0	18.4	19.5	12.6	11.5	5.7	18.4	18.4	-	
自営業・自由業、その他	21	33.3	4.8	-	28.6	28.6	4.8	19.0	9.5	4.8	19.0	4.8	14.3	-	9.5	28.6	-	
専業主婦・主夫	55	14.5	7.3	5.5	27.3	20.0	12.7	12.7	10.9	23.6	27.3	10.9	9.1	1.8	14.5	25.5	-	
学生、無職	50	40.0	10.0	6.0	28.0	4.0	8.0	22.0	8.0	10.0	28.0	10.0	10.0	10.0	10.0	26.0	-	

### (3) 生活課題を解決するための効果的な方法について

「身近な相談窓口」(54.3%)が最も高く、次いで「関係機関のネットワークの充実」(35.0%)、「相談窓口につなぐための人材の育成・確保」(34.8%)の順になっています。

□ Q6. 様々な生活課題を解決するための効果的な方法は何だと考えますか。[複数回答可]



性別に見ると、「関係機関のネットワークの充実」は女性の方が高くなっています。

年代別に見ると、「関係機関のネットワークの充実」は年代が上がるにつれて概ね低くなる傾向があります。

		生活課題を解決するための効果的な方法について									
		全体 (実数)	身近な相談窓口	相談窓口につなぐための人材の育成・確保	総合的な相談支援機関の設置	関係機関のネットワークの充実	福祉の専門知識を持った相談員の配置	福祉サービスの情報提供・情報発信	地域住民の支え合いの活動	その他	無回答
全体(実数)		400	54.3	34.8	34.3	35.0	28.5	30.3	25.8	4.0	-
性別	男性	223	52.5	33.2	35.4	29.1	26.5	28.3	26.0	4.5	-
	女性	177	56.5	36.7	32.8	42.4	31.1	32.8	25.4	3.4	-
年代	20代	29	62.1	41.4	31.0	48.3	27.6	31.0	34.5	3.4	-
	30代	59	45.8	33.9	32.2	39.0	32.2	27.1	30.5	3.4	-
	40代	121	54.5	30.6	34.7	35.5	28.1	31.4	20.7	6.6	-
	50代	99	54.5	33.3	30.3	31.3	26.3	29.3	21.2	2.0	-
	60代以上	92	56.5	40.2	40.2	31.5	29.3	31.5	31.5	3.3	-
	男性計	223	52.5	33.2	35.4	29.1	26.5	28.3	26.0	4.5	-
性別×年代	20代	9	77.8	44.4	22.2	33.3	33.3	22.2	44.4	-	-
	30代	20	35.0	35.0	45.0	30.0	35.0	30.0	30.0	5.0	-
	40代	61	47.5	27.9	36.1	29.5	26.2	27.9	21.3	8.2	-
	50代	66	53.0	31.8	30.3	30.3	24.2	25.8	21.2	3.0	-
	60代以上	67	58.2	37.3	38.8	26.9	25.4	31.3	31.3	3.0	-
	女性計	177	56.5	36.7	32.8	42.4	31.1	32.8	25.4	3.4	-
	20代	20	55.0	40.0	35.0	55.0	25.0	35.0	30.0	5.0	-
	30代	39	51.3	33.3	25.6	43.6	30.8	25.6	30.8	2.6	-
	40代	60	61.7	33.3	33.3	41.7	30.0	35.0	20.0	5.0	-
	50代	33	57.6	36.4	30.3	33.3	30.3	36.4	21.2	-	-
60代以上	25	52.0	48.0	44.0	44.0	40.0	32.0	32.0	4.0	-	
職業	会社員、公務員、団体職員	187	52.4	35.8	33.2	35.3	26.2	27.8	24.6	4.3	-
	派遣、契約社員、パート・アルバイト	87	51.7	26.4	28.7	36.8	27.6	28.7	28.7	5.7	-
	自営業・自由業、その他	21	66.7	52.4	23.8	19.0	23.8	47.6	23.8	4.8	-
	専業主婦・主夫	55	61.8	36.4	40.0	38.2	40.0	32.7	23.6	1.8	-
	学生、無職	50	52.0	36.0	46.0	34.0	28.0	32.0	28.0	2.0	-

## 4 自転車の交通安全

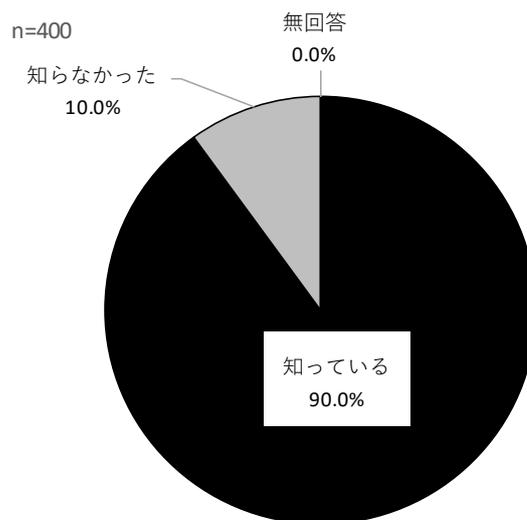
道路交通法が改正され、令和5年4月1日からすべての自転車利用者に乗車用ヘルメットの着用が努力義務になりました。

ヘルメット着用について、今後の参考とするために調査をするものです。

### (1) ヘルメット着用の努力義務化の認知度

「知っている」が90.0%、一方で「知らなかった」が10.0%となっています。

□ Q7. 自転車利用者に乗車用ヘルメットの着用が努力義務化(罰則なし)されたことを知っていますか。[単一回答]



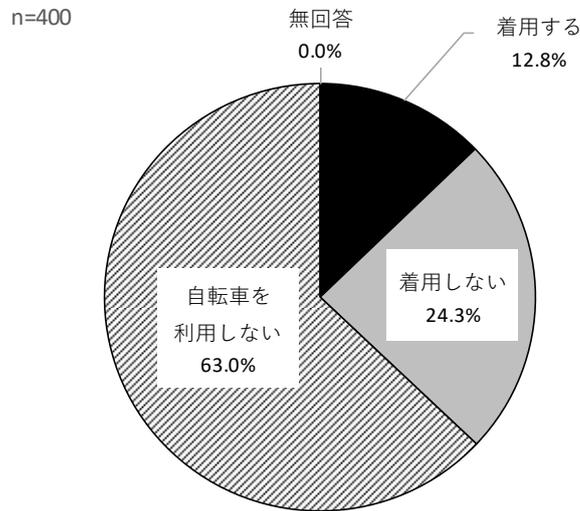
性別・年代別では大きな傾向差は見られませんでした。

		ヘルメット着用の努力義務化の認知度			
		全体 (実数)	知っている	知らなかつ た	無回答
全体(実数)		400	90.0	10.0	-
性別	男性	223	87.9	12.1	-
	女性	177	92.7	7.3	-
年代	20代	29	89.7	10.3	-
	30代	59	86.4	13.6	-
	40代	121	92.6	7.4	-
	50代	99	85.9	14.1	-
	60代以上	92	93.5	6.5	-
	男性計	223	87.9	12.1	-
性別 × 年代	20代	9	100.0	-	-
	30代	20	75.0	25.0	-
	40代	61	90.2	9.8	-
	50代	66	83.3	16.7	-
	60代以上	67	92.5	7.5	-
	女性計	177	92.7	7.3	-
	20代	20	85.0	15.0	-
	30代	39	92.3	7.7	-
	40代	60	95.0	5.0	-
	50代	33	90.9	9.1	-
	60代以上	25	96.0	4.0	-
	職業	会社員、公務員、団体職員	187	86.6	13.4
派遣、契約社員、パート・アルバイト		87	93.1	6.9	-
自営業・自由業、その他		21	100.0	-	-
専業主婦・主夫		55	92.7	7.3	-
学生、無職		50	90.0	10.0	-

## (2) 自転車利用時のヘルメット着用について

「自転車を利用しない」(63.0%)が最も高く、次いで「着用しない」(24.3%)、「着用する」(12.8%)の順になっています。

□ Q8. 自転車を利用する場合、ヘルメットを着用しますか。[単一回答]



性別に見ると、「着用する」は男性の方が高くなっています。一方で、「自転車を利用しない」は女性の方が高くなっています。

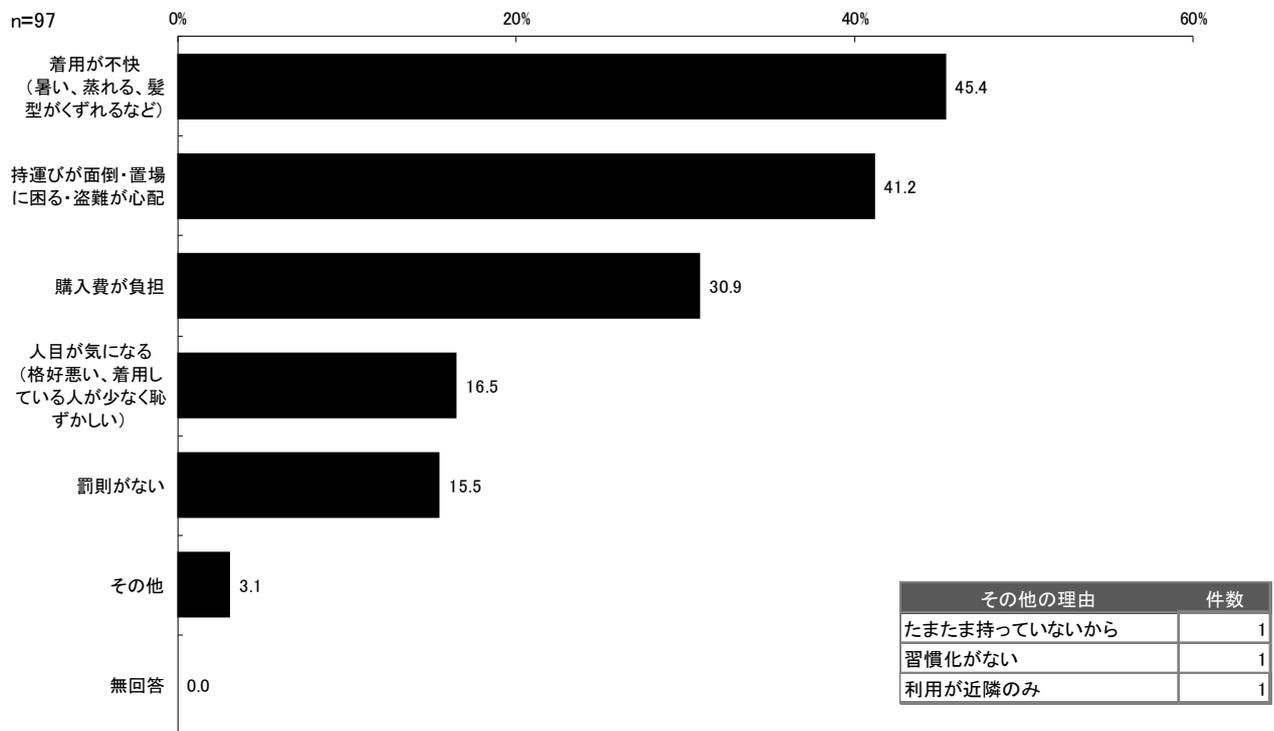
年代別では大きな傾向差は見られませんでした。

		自転車利用時のヘルメット着用について				
		全体 (実数)	着用する	着用しない	自転車を利用 しない	無回答
全体 (実数)		400	12.8	24.3	63.0	-
性別	男性	223	17.0	24.7	58.3	-
	女性	177	7.3	23.7	68.9	-
年代	20代	29	13.8	17.2	69.0	-
	30代	59	11.9	27.1	61.0	-
	40代	121	14.0	34.7	51.2	-
	50代	99	8.1	20.2	71.7	-
	60代以上	92	16.3	15.2	68.5	-
	男性計	223	17.0	24.7	58.3	-
性別 × 年代	20代	9	11.1	11.1	77.8	-
	30代	20	20.0	25.0	55.0	-
	40代	61	21.3	39.3	39.3	-
	50代	66	7.6	21.2	71.2	-
	60代以上	67	22.4	16.4	61.2	-
	女性計	177	7.3	23.7	68.9	-
	20代	20	15.0	20.0	65.0	-
	30代	39	7.7	28.2	64.1	-
	40代	60	6.7	30.0	63.3	-
	50代	33	9.1	18.2	72.7	-
60代以上	25	-	12.0	88.0	-	
職業	会社員、公務員、団体職員	187	15.0	20.3	64.7	-
	派遣、契約社員、パート・アルバイト	87	11.5	34.5	54.0	-
	自営業・自由業、その他	21	9.5	38.1	52.4	-
	専業主婦・主夫	55	9.1	23.6	67.3	-
	学生、無職	50	12.0	16.0	72.0	-

### (3) 着用しない理由

「着用が不快（暑い、蒸れる、髪型がくずれるなど）」(45.4%)が最も高く、次いで「持運びが面倒・置場に困る・盗難が心配」(41.2%)、「購入費が負担」(30.9%)の順になっています。

□ Q9. Q8 で「着用しない」と回答した方に伺います。着用しない理由は次のうちどれですか。[2つまで選択可]



性別に見ると、「着用が不快（暑い、蒸れる、髪型がくずれるなど）」、「人目が気になる（格好悪い、着用している人が少なく恥ずかしい）」は女性の方が高くなっています。

年代別に見ると、「人目が気になる（格好悪い、着用している人が少なく恥ずかしい）」は年代が上がるにつれて低くなる傾向があります。

		着用しない理由							
		全体 (実数)	着用が不快 (暑い、蒸れる、髪型がくずれるなど)	人目が気になる (格好悪い、着用している人が少なく恥ずかしい)	購入費が負担	持運びが面倒・置場に困る・盗難が心配	罰則がない	その他	無回答
	全体 (実数)	97	45.4	16.5	30.9	41.2	15.5	3.1	-
性別	男性	55	41.8	7.3	30.9	41.8	16.4	5.5	-
	女性	42	50.0	28.6	31.0	40.5	14.3	-	-
年代	20代	5	40.0	40.0	20.0	20.0	60.0	-	-
	30代	16	56.3	25.0	37.5	18.8	-	-	-
	40代	42	50.0	16.7	23.8	40.5	21.4	2.4	-
	50代	20	40.0	10.0	30.0	60.0	5.0	5.0	-
	60代以上	14	28.6	7.1	50.0	50.0	14.3	7.1	-
性別 × 年代	男性計	55	41.8	7.3	30.9	41.8	16.4	5.5	-
	20代	1	-	-	-	-	100.0	-	-
	30代	5	40.0	-	60.0	-	-	-	-
	40代	24	50.0	8.3	20.8	37.5	20.8	4.2	-
	50代	14	35.7	7.1	35.7	64.3	7.1	7.1	-
	60代以上	11	36.4	9.1	36.4	45.5	18.2	9.1	-
	女性計	42	50.0	28.6	31.0	40.5	14.3	-	-
	20代	4	50.0	50.0	25.0	25.0	50.0	-	-
	30代	11	63.6	36.4	27.3	27.3	-	-	-
	40代	18	50.0	27.8	27.8	44.4	22.2	-	-
50代	6	50.0	16.7	16.7	50.0	-	-	-	
60代以上	3	-	-	100.0	66.7	-	-	-	
職業	会社員、公務員、団体職員	38	44.7	13.2	31.6	31.6	21.1	5.3	-
	派遣、契約社員、パート・アルバイト	30	43.3	13.3	40.0	50.0	3.3	-	-
	自営業・自由業、その他	8	37.5	25.0	25.0	50.0	25.0	-	-
	専業主婦・主夫	13	53.8	23.1	15.4	46.2	23.1	-	-
	学生、無職	8	50.0	25.0	25.0	37.5	12.5	12.5	-

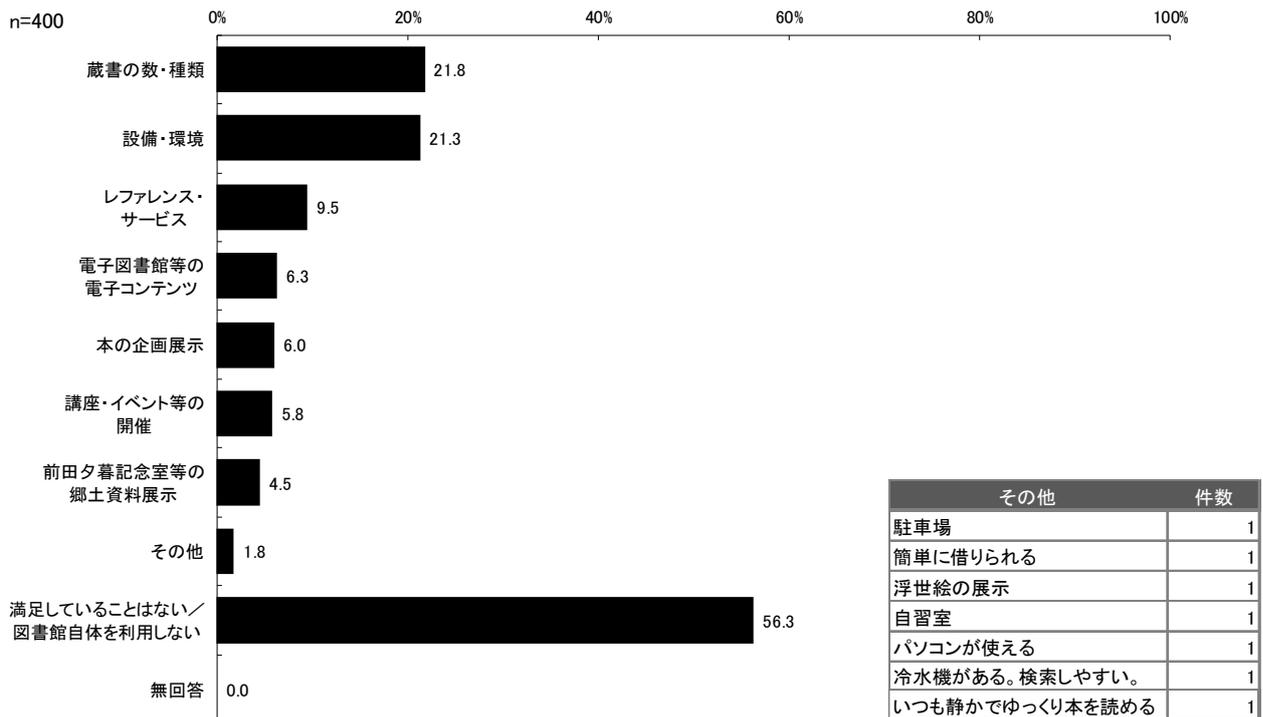
## 5 図書館

図書館の魅力向上と市民のニーズを調査するものです。

### (1) 秦野市立図書館の満足度

「満足していることはない／図書館自体を利用しない」(56.3%)が最も高く、次いで「蔵書の数・種類」(21.8%)、「設備・環境」(21.3%)の順になっています。

□ Q10. 秦野市立図書館で満足していることは次のどれですか。[複数回答可]



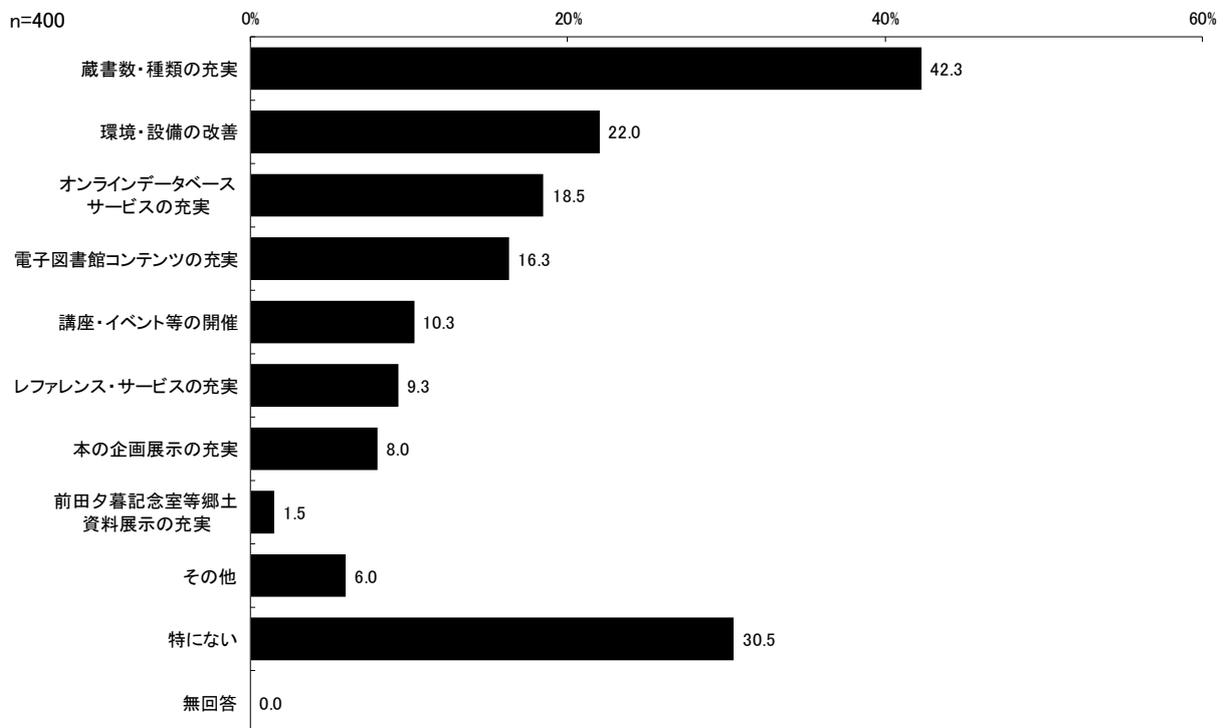
性別・年代別では大きな傾向差は見られませんでした。

		秦野市立図書館の満足度											
		全体 (実数)	蔵書の数・ 種類	レファレン ス・サービ ス	設備・環境	本の企画 展示	講座・イベ ント等の開 催	電子図書 館等の電 子コンテン ツ	前田夕暮 記念室等 の郷土資 料展示	その他	満足してい ることはな い／図書 館自体を利用 しない	無回答	
全体 (実数)		400	21.8	9.5	21.3	6.0	5.8	6.3	4.5	1.8	56.3	-	
性別	男性	223	21.1	9.9	21.5	6.3	5.8	5.4	5.4	2.2	54.7	-	
	女性	177	22.6	9.0	20.9	5.6	5.6	7.3	3.4	1.1	58.2	-	
年代	20代	29	20.7	6.9	34.5	10.3	17.2	17.2	3.4	-	48.3	-	
	30代	59	25.4	8.5	11.9	10.2	6.8	5.1	3.4	1.7	61.0	-	
	40代	121	18.2	13.2	19.8	5.0	3.3	4.1	5.0	2.5	54.5	-	
	50代	99	25.3	7.1	24.2	6.1	4.0	7.1	2.0	-	58.6	-	
	60代以上	92	20.7	8.7	21.7	3.3	6.5	5.4	7.6	3.3	55.4	-	
性別 × 年代	男性計	223	21.1	9.9	21.5	6.3	5.8	5.4	5.4	2.2	54.7	-	
	20代	9	11.1	22.2	22.2	11.1	11.1	11.1	11.1	-	66.7	-	
	30代	20	25.0	10.0	5.0	15.0	10.0	-	10.0	-	50.0	-	
	40代	61	16.4	13.1	18.0	8.2	3.3	6.6	4.9	4.9	54.1	-	
	50代	66	24.2	4.5	24.2	6.1	4.5	6.1	1.5	-	60.6	-	
	60代以上	67	22.4	10.4	26.9	1.5	7.5	4.5	7.5	3.0	49.3	-	
	女性計	177	22.6	9.0	20.9	5.6	5.6	7.3	3.4	1.1	58.2	-	
	20代	20	25.0	-	40.0	10.0	20.0	20.0	-	-	-	40.0	-
	30代	39	25.6	7.7	15.4	7.7	5.1	7.7	-	2.6	66.7	-	
	40代	60	20.0	13.3	21.7	1.7	3.3	1.7	5.0	-	55.0	-	
50代	33	27.3	12.1	24.2	6.1	3.0	9.1	3.0	-	54.5	-		
60代以上	25	16.0	4.0	8.0	8.0	4.0	8.0	8.0	4.0	72.0	-		
職業	会社員、公務員、団体職員	187	20.3	9.6	22.5	8.6	5.3	5.9	5.9	2.1	54.0	-	
	派遣、契約社員、パート・アルバイト	87	24.1	11.5	20.7	2.3	4.6	8.0	-	2.3	55.2	-	
	自営業・自由業、その他	21	4.8	4.8	14.3	-	-	4.8	-	4.8	76.2	-	
	専業主婦・主夫	55	25.5	5.5	27.3	9.1	9.1	7.3	3.6	-	54.5	-	
	学生、無職	50	26.0	12.0	14.0	2.0	8.0	4.0	10.0	-	60.0	-	

## (2) 図書館に望むこと

「蔵書数・種類の充実」(42.3%)が最も高く、次いで「特にない」(30.5%)、「環境・設備の改善」(22.0%)の順になっています。

### □ Q11. 図書館に望むことは何ですか。[複数回答可]



性別に見ると、「環境・設備の改善」、「オンラインデータベースサービスの充実」は男性の方が高くなっています。一方で、「特にない」は女性の方が高くなっています。

年代別に見ると、「蔵書数・種類の充実」は年代が上がるにつれて概ね低くなる傾向があります。

		秦野市立図書館への要望											
		全体 (実数)	蔵書数・種 類の充実	レファレン ス・サービ スの充実	環境・設備 の改善	本の企画 展示の充 実	講座・イベ ント等の開 催	電子図書 館コンテン ツの充実	前田夕暮 記念室等 郷土資料 展示の充 実	オンライン データベー スサービス の充実	その他	特にない	無回答
全体 (実数)		400	42.3	9.3	22.0	8.0	10.3	16.3	1.5	18.5	6.0	30.5	-
性別	男性	223	41.7	10.3	24.2	7.6	10.3	16.6	1.8	21.1	7.2	27.4	-
	女性	177	42.9	7.9	19.2	8.5	10.2	15.8	1.1	15.3	4.5	34.5	-
年代	20代	29	51.7	10.3	27.6	13.8	13.8	3.4	13.8	6.9	27.6	-	-
	30代	59	47.5	10.2	25.4	6.8	10.2	23.7	-	15.3	5.1	28.8	-
	40代	121	40.5	11.6	22.3	8.3	8.3	12.4	1.7	13.2	7.4	27.3	-
	50代	99	41.4	7.1	18.2	8.1	7.1	19.2	2.0	24.2	4.0	34.3	-
	60代以上	92	39.1	7.6	21.7	6.5	15.2	14.1	1.1	22.8	6.5	32.6	-
	男性計	223	41.7	10.3	24.2	7.6	10.3	16.6	1.8	21.1	7.2	27.4	-
性別 × 年代	女性計	177	42.9	7.9	19.2	8.5	10.2	15.8	1.1	15.3	4.5	34.5	-
	20代	9	44.4	22.2	44.4	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	33.3	-
	30代	20	45.0	20.0	35.0	10.0	20.0	30.0	-	20.0	5.0	25.0	-
	40代	61	42.6	13.1	26.2	9.8	6.6	13.1	1.6	13.1	11.5	16.4	-
	50代	66	37.9	4.5	19.7	7.6	4.5	16.7	1.5	25.8	6.1	37.9	-
	60代以上	67	43.3	9.0	20.9	4.5	16.4	16.4	1.5	25.4	4.5	26.9	-
	20代	20	55.0	5.0	20.0	15.0	15.0	15.0	-	15.0	5.0	25.0	-
	30代	39	48.7	5.1	20.5	5.1	5.1	20.5	-	12.8	5.1	30.8	-
	40代	60	38.3	10.0	18.3	6.7	10.0	11.7	1.7	13.3	3.3	38.3	-
	50代	33	48.5	12.1	15.2	9.1	12.1	24.2	3.0	21.2	-	27.3	-
60代以上	25	28.0	4.0	24.0	12.0	12.0	8.0	-	16.0	12.0	48.0	-	
職業	会社員、公務員、団体職員	187	45.5	12.3	24.1	8.6	10.7	19.8	2.7	20.3	7.5	24.6	-
	派遣、契約社員、パート・アルバイト	87	35.6	6.9	20.7	4.6	4.6	10.3	-	14.9	4.6	36.8	-
	自営業・自由業、その他	21	33.3	4.8	19.0	9.5	9.5	19.0	-	28.6	14.3	38.1	-
	専業主婦・主夫	55	41.8	7.3	12.7	9.1	14.5	10.9	1.8	16.4	3.6	36.4	-
	学生、無職	50	46.0	6.0	28.0	10.0	14.0	18.0	-	16.0	2.0	32.0	-

その他	件数
勉強スペースの拡充	1
駅から近いところにつくってほしい	1
東海大学や 近隣 自治体との 蔵書の 貸し出し 連携 を行ってほしい	1
自習室の設置増設、カフェの併設	1
機械操作がわからない人でも探したい本が見つけれられる仕組みの構築	1
読書及び勉強のための机やテーブルの増設	1
人気作家の本の充実	1
子どもがいられるスペースの充実。本を読むスペース、声を出して良いスペース。きれいな授乳室。	1
図書館が遠く、何か目的がないと利用することがない。何かイベントがあるなら、秦野市LINEなどを利用して告知して欲しい	1
自習机椅子の拡充	1
学習スペースの確保	1
遠い	1
在宅のまま貸し借りできる仕組み	1
リラックスできるオフィスのような空間	1
鶴巻地区へのサービス(他行政の本の予約)	1
飲食スペースの拡充	1
笑顔で対応	1
BGM	1
あつという間に二週間経ってしまうので、申請すれば4週間借りれるなど本の読むペースに合わせて借りる期間を決めることができれば助かる。	1
移動図書館の復活	1
自習室を作ってほしい。軽食が買える&食べる場所がほしい。	1
来館者のマナー向上	1
アクセス	1
借りた本の汚れ傷みが目立つので、借りる人への注意喚起を強化してください	1

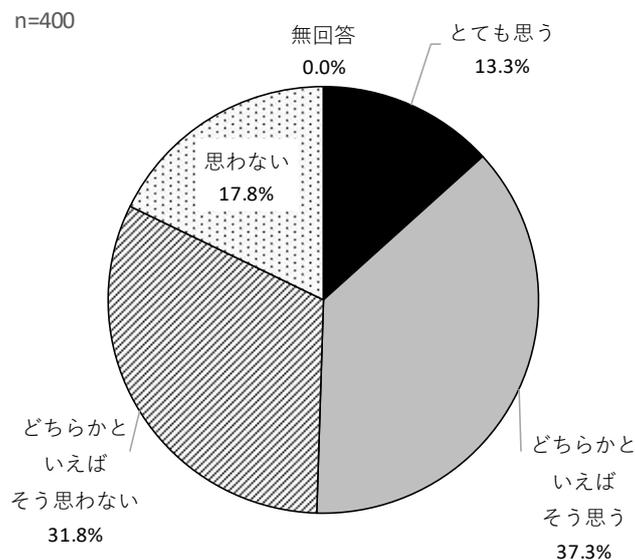
## 6 地球温暖化対策

本市では、地球温暖化対策として温室効果ガスの排出量削減のため様々な取組を行っています。地球温暖化対策について、市民の意識に変容がみられるか調査するものです。

### (1) 地球温暖化対策の情報について

「とても思う」、「どちらかといえばそう思う」と合わせて約 50.0%となっています。一方で、「どちらかといえばそう思わない」、「思わない」と合わせて約 49.0%となっています。

- Q12. 地球温暖化対策では、これまでの「大量生産」「大量消費」「大量廃棄」型のライフスタイルから日々の暮らしの中で廃棄物を減らし、資源循環や自然資源を大切にするライフスタイルに変えていくこと(ライフスタイルシフト)が求められています。地球温暖化対策やライフスタイルシフトに関する情報が広く届いていると思いますか。[単一回答]



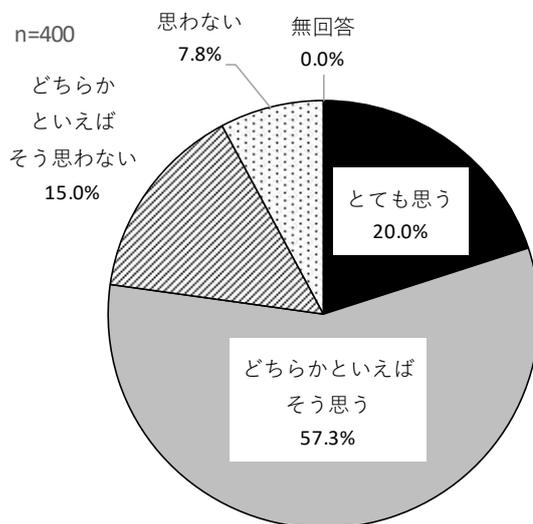
性別・年代別では大きな傾向差は見られませんでした。

		地球温暖化対策の情報について					無回答
		全体 (実数)	とても思う	どちらか といえば そう 思う	どちらか といえば そう 思わない	思わない	
全体 (実数)		400	13.3	37.3	31.8	17.8	-
性別	男性	223	13.9	35.9	31.4	18.8	-
	女性	177	12.4	39.0	32.2	16.4	-
年代	20代	29	17.2	37.9	27.6	17.2	-
	30代	59	10.2	33.9	33.9	22.0	-
	40代	121	14.9	39.7	28.9	16.5	-
	50代	99	9.1	37.4	31.3	22.2	-
	60代以上	92	16.3	35.9	35.9	12.0	-
	男性計	223	13.9	35.9	31.4	18.8	-
性別 × 年代	20代	9	11.1	33.3	33.3	22.2	-
	30代	20	15.0	30.0	35.0	20.0	-
	40代	61	19.7	36.1	26.2	18.0	-
	50代	66	7.6	36.4	31.8	24.2	-
	60代以上	67	14.9	37.3	34.3	13.4	-
	女性計	177	12.4	39.0	32.2	16.4	-
	20代	20	20.0	40.0	25.0	15.0	-
	30代	39	7.7	35.9	33.3	23.1	-
	40代	60	10.0	43.3	31.7	15.0	-
	50代	33	12.1	39.4	30.3	18.2	-
60代以上	25	20.0	32.0	40.0	8.0	-	
職業	会社員、公務員、団体職員	187	12.8	38.5	32.1	16.6	-
	派遣、契約社員、パート・アルバイト	87	14.9	33.3	26.4	25.3	-
	自営業・自由業、その他	21	14.3	33.3	38.1	14.3	-
	専業主婦・主夫	55	9.1	40.0	38.2	12.7	-
	学生、無職	50	16.0	38.0	30.0	16.0	-

## (2) 地球温暖化対策等による今後の暮らしについて

「とても思う」、「どちらかといえばそう思う」と合わせて約 77.0%となっています。一方で、「どちらかといえばそう思わない」、「思わない」と合わせて約 22.0%となっています。

□ Q13. 地球温暖化対策やライフスタイルシフトを行うことがこれからの暮らしを豊かにしていきと思いますか。[単一回答]



性別に見ると、「とても思う」、「どちらかといえばそう思う」を合わせると女性の方が高くなっています。

年代別では大きな傾向差は見られませんでした。

		地球温暖化対策等による今後の暮らしについて					無回答
		全体 (実数)	とても思う	どちらか といえばそう 思う	どちらか といえばそう 思わない	思わない	
全体 (実数)		400	20.0	57.3	15.0	7.8	-
性別	男性	223	18.4	52.5	17.9	11.2	-
	女性	177	22.0	63.3	11.3	3.4	-
年代	20代	29	17.2	69.0	6.9	6.9	-
	30代	59	16.9	57.6	16.9	8.5	-
	40代	121	21.5	55.4	14.0	9.1	-
	50代	99	18.2	57.6	16.2	8.1	-
	60代以上	92	22.8	55.4	16.3	5.4	-
	男性計	223	18.4	52.5	17.9	11.2	-
性別 × 年代	20代	9	44.4	44.4	-	11.1	-
	30代	20	20.0	45.0	20.0	15.0	-
	40代	61	16.4	50.8	19.7	13.1	-
	50代	66	16.7	54.5	16.7	12.1	-
	60代以上	67	17.9	55.2	19.4	7.5	-
	女性計	177	22.0	63.3	11.3	3.4	-
	20代	20	5.0	80.0	10.0	5.0	-
	30代	39	15.4	64.1	15.4	5.1	-
	40代	60	26.7	60.0	8.3	5.0	-
	50代	33	21.2	63.6	15.2	-	-
60代以上	25	36.0	56.0	8.0	-	-	
職業	会社員、公務員、団体職員	187	18.2	59.4	15.5	7.0	-
	派遣、契約社員、パート・アルバイト	87	23.0	50.6	16.1	10.3	-
	自営業・自由業、その他	21	14.3	66.7	4.8	14.3	-
	専業主婦・主夫	55	20.0	65.5	9.1	5.5	-
	学生、無職	50	24.0	48.0	22.0	6.0	-

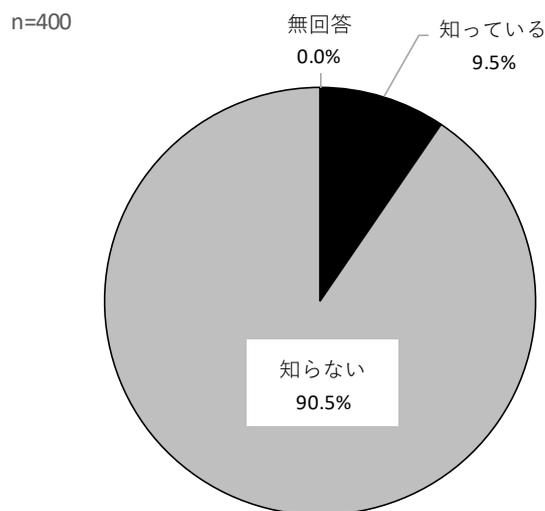
## 7 犯罪被害者等支援

「秦野市犯罪被害者等支援条例」に基づく犯罪被害者等支援事業について市民の認知度を調査するものです。

### (1)「秦野市犯罪被害者等支援条例」の認知度

「知っている」が9.5%、一方で「知らない」が90.5%となっています。

□ Q14. 本市において令和4年4月に「秦野市犯罪被害者等支援条例」が施行され、犯罪被害に遭われた方やそのご家族の支援を行っていることを知っていますか。[単一回答]



性別・年代別では大きな傾向差は見られませんでした。

		「秦野市犯罪被害者等支援条例」の認知度			
		全体 (実数)	知っている	知らない	無回答
全体(実数)		400	9.5	90.5	-
性別	男性	223	11.2	88.8	-
	女性	177	7.3	92.7	-
年代	20代	29	13.8	86.2	-
	30代	59	10.2	89.8	-
	40代	121	8.3	91.7	-
	50代	99	6.1	93.9	-
	60代以上	92	13.0	87.0	-
	男性計	223	11.2	88.8	-
性別 × 年代	20代	9	22.2	77.8	-
	30代	20	15.0	85.0	-
	40代	61	13.1	86.9	-
	50代	66	4.5	95.5	-
	60代以上	67	13.4	86.6	-
	女性計	177	7.3	92.7	-
	20代	20	10.0	90.0	-
	30代	39	7.7	92.3	-
	40代	60	3.3	96.7	-
	50代	33	9.1	90.9	-
	60代以上	25	12.0	88.0	-
	職業	会社員、公務員、団体職員	187	9.6	90.4
派遣、契約社員、パート・アルバイト		87	11.5	88.5	-
自営業・自由業、その他		21	-	100.0	-
専業主婦・主夫		55	5.5	94.5	-
学生、無職		50	14.0	86.0	-

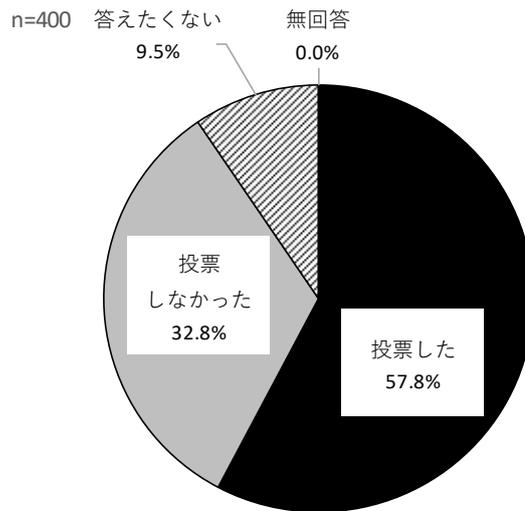
## 8 投票率向上

選挙の投票率向上に必要な要因を調査するものです。

### (1) 秦野市議会議員選挙の投票有無

「投票した」(57.8%)が最も高く、次いで「投票しなかった」(32.8%)、「答えたくない」(9.5%)の順になっています。

□ Q15. あなたは令和5年8月27日執行の秦野市議会議員選挙の投票に行きましたか。[単一回答]



性別に見ると、「投票した」は男性の方が高くなっています。一方で、「答えたくない」は女性の方が高くなっています。

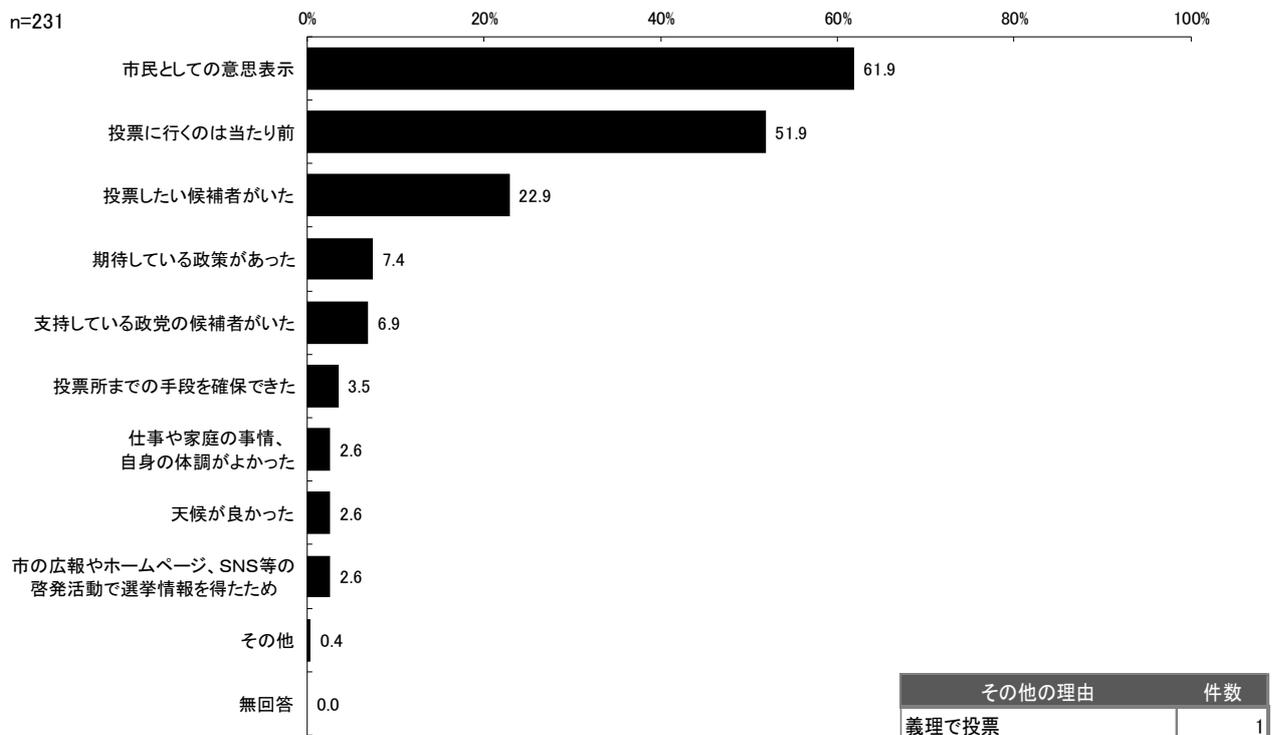
年代別に見ると、「投票した」は年代が上がるにつれて概ね高くなる傾向があります。

		秦野市議会議員選挙の投票有無				
		全体 (実数)	投票した	投票しな かった	答えたくな い	無回答
全体 (実数)		400	57.8	32.8	9.5	-
性別	男性	223	61.0	32.7	6.3	-
	女性	177	53.7	32.8	13.6	-
年代	20代	29	44.8	37.9	17.2	-
	30代	59	49.2	37.3	13.6	-
	40代	121	56.2	37.2	6.6	-
	50代	99	53.5	33.3	13.1	-
	60代以上	92	73.9	21.7	4.3	-
	男性計	223	61.0	32.7	6.3	-
性別 × 年代	20代	9	55.6	22.2	22.2	-
	30代	20	40.0	45.0	15.0	-
	40代	61	67.2	31.1	1.6	-
	50代	66	50.0	40.9	9.1	-
	60代以上	67	73.1	23.9	3.0	-
	女性計	177	53.7	32.8	13.6	-
	20代	20	40.0	45.0	15.0	-
	30代	39	53.8	33.3	12.8	-
	40代	60	45.0	43.3	11.7	-
	50代	33	60.6	18.2	21.2	-
	60代以上	25	76.0	16.0	8.0	-
	職業	会社員、公務員、団体職員	187	62.0	30.5	7.5
派遣、契約社員、パート・アルバイト		87	46.0	43.7	10.3	-
自営業・自由業、その他		21	52.4	38.1	9.5	-
専業主婦・主夫		55	58.2	25.5	16.4	-
学生、無職		50	64.0	28.0	8.0	-

## (2) 秦野市議会議員選挙の投票理由

「市民としての意思表示」(61.9%)が最も高く、次いで「投票に行くのは当たり前」(51.9%)、「投票したい候補者がいた」(22.9%)の順になっています。

□ Q16. 令和5年8月27日執行の秦野市議会議員選挙で投票した方に伺います。その主な理由は次のうちどれですか。[3つまで選択可]



性別に見ると、「市民としての意思表示」は男性の方が高くなっています。一方で、「投票に行くのは当たり前」は女性の方が高くなっています。

年代別に見ると、「市民としての意思表示」は年代が上がるにつれて高くなる傾向があります。

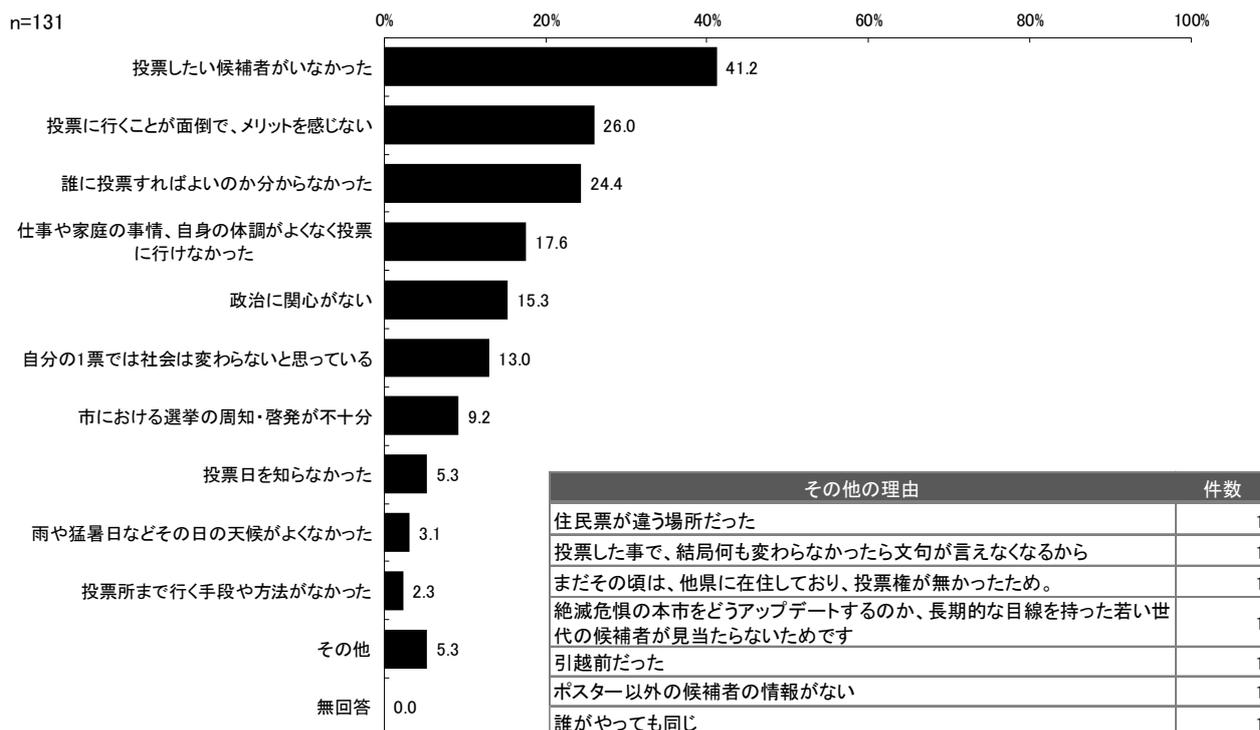
		秦野市議会議員選挙の投票理由											
		全体 (実数)	投票したい 候補者がいた	支持している 政党の候補者がいた	期待している 政策があった	市民としての 意思表示	投票に行く のは当たり前	仕事や家庭 の事情、自 身の体調が よかった	投票所まで の手段を確 保できた	天候が良 かった	市の広報や ホームペー ジ、SNS等 の啓発活動 で選挙情報 を得たため	その他	無回答
全体(実数)		231	22.9	6.9	7.4	61.9	51.9	2.6	3.5	2.6	2.6	0.4	-
性別	男性	136	24.3	8.8	8.8	68.4	46.3	2.2	2.2	2.2	2.9	0.7	-
	女性	95	21.1	4.2	5.3	52.6	60.0	3.2	5.3	3.2	2.1	-	-
年代	20代	13	7.7	-	-	38.5	69.2	-	7.7	7.7	7.7	-	-
	30代	29	20.7	6.9	10.3	48.3	41.4	6.9	3.4	10.3	-	-	-
	40代	68	14.7	2.9	7.4	54.4	55.9	4.4	7.4	1.5	4.4	-	-
	50代	53	17.0	7.5	9.4	66.0	50.9	-	1.9	1.9	3.8	-	-
	60代以上	68	39.7	11.8	5.9	76.5	50.0	1.5	-	-	-	1.5	-
	男性計	136	24.3	8.8	8.8	68.4	46.3	2.2	2.2	2.2	2.9	0.7	-
性別×年代	20代	5	20.0	-	-	40.0	60.0	-	-	-	20.0	-	-
	30代	8	25.0	-	25.0	50.0	37.5	12.5	-	12.5	-	-	-
	40代	41	12.2	4.9	12.2	61.0	41.5	4.9	7.3	2.4	4.9	-	-
	50代	33	18.2	6.1	6.1	72.7	48.5	-	-	3.0	3.0	-	-
	60代以上	49	38.8	12.2	6.1	77.6	49.0	-	-	-	-	2.0	-
	女性計	95	21.1	4.2	5.3	52.6	60.0	3.2	5.3	3.2	2.1	-	-
	20代	8	-	-	-	37.5	75.0	-	12.5	-	12.5	-	-
30代	21	19.0	-	4.8	47.6	42.9	4.8	4.8	9.5	-	-	-	-
40代	27	18.5	-	-	44.4	77.8	3.7	7.4	-	3.7	-	-	-
50代	20	15.0	10.0	15.0	55.0	55.0	-	5.0	-	5.0	-	-	-
60代以上	19	42.1	10.5	5.3	73.7	52.6	5.3	-	-	-	-	-	-
職業	会社員、公務員、団体職員	116	19.0	4.3	10.3	60.3	48.3	2.6	3.4	3.4	2.6	-	-
	派遣、契約社員、パート・アルバイト	40	20.0	10.0	2.5	52.5	60.0	5.0	5.0	2.5	2.5	-	-
	自営業・自由業、その他	11	27.3	-	-	9.1	81.8	72.7	-	-	-	9.1	-
	専業主婦・主夫	32	25.0	6.3	6.3	65.6	50.0	3.1	6.3	-	3.1	-	-
	学生、無職	32	37.5	15.6	3.1	68.8	50.0	-	-	3.1	-	3.1	-

### (3) 秦野市議会議員選挙の無投票理由

「投票したい候補者がいなかった」(41.2%)が最も高く、次いで「投票に行くことが面倒で、メリットを感じない」(26.0%)、「誰に投票すればよいのか分からなかった」(24.4%)の順になっています。

□ Q17. 令和5年8月27日執行の秦野市議会議員選挙で投票しなかった方に伺います。その主な理由は次のうちどれですか。

[3つまで選択可]



性別に見ると、「市における選挙の周知・啓発が不十分」は男性の方が高くなっています。一方で、「誰に投票すればよいのか分からなかった」「自分の1票では社会は変わらないと思っている」「仕事や家庭の事情、自身の体調がよくなり投票に行けなかった」、「投票所まで行く手段や方法がなかった」は女性の方が高くなっています。

年代別に見ると、「市における選挙の周知・啓発が不十分」は年代が上がるにつれて高くなる傾向があります。

	秦野市議会議員選挙の無投票理由												
	全体 (実数)	市における 選挙の周知・啓発が 不十分	投票したい 候補者がい なかった	投票に行く ことが面倒で、 メリットを感じ ない	誰に投票す ればよいの か分からな かった	自分の1票 では社会は 変わらない と思っている	政治に関心 がない	仕事や家庭 の事情、自 身の体調が よくなり投票 に行けな かった	投票所まで 行く手段や 方法がな かった	投票日を知ら なかった	雨や猛暑日 などその日 の天候がよ くなかった	その他	無回答
全体 (実数)	131	9.2	41.2	26.0	24.4	13.0	15.3	17.6	2.3	5.3	3.1	5.3	-
性別													
男性	73	12.3	41.1	27.4	19.2	9.6	13.7	15.1	-	5.5	2.7	8.2	-
女性	58	5.2	41.4	24.1	31.0	17.2	17.2	20.7	5.2	3.4	1.7	-	-
年代													
20代	11	-	36.4	18.2	27.3	9.1	18.2	18.2	9.1	9.1	-	9.1	-
30代	22	4.5	36.4	36.4	31.8	9.1	18.2	22.7	-	9.1	4.5	-	-
40代	45	8.9	40.0	20.0	15.6	13.3	15.6	24.4	2.2	6.7	6.7	-	-
50代	33	12.1	30.3	36.4	19.2	15.2	18.2	12.1	-	3.0	-	6.1	-
60代以上	20	15.0	70.0	15.0	45.0	15.0	5.0	5.0	5.0	-	-	5.0	-
性別 × 年代													
男性計	73	12.3	41.1	27.4	19.2	9.6	13.7	15.1	-	5.5	2.7	8.2	-
20代	2	-	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-
30代	9	-	44.4	22.2	22.2	11.1	11.1	22.2	-	22.2	11.1	-	-
40代	19	10.5	36.8	26.3	5.3	10.5	15.8	26.3	-	5.3	5.3	10.5	-
50代	27	14.8	29.6	33.3	14.8	7.4	18.5	11.1	-	3.7	-	7.4	-
60代以上	16	18.8	62.5	18.8	43.8	6.3	6.3	6.3	-	-	-	6.3	-
女性計	58	5.2	41.4	24.1	31.0	17.2	17.2	20.7	5.2	3.4	1.7	-	-
20代	9	-	33.3	11.1	33.3	-	22.2	22.2	11.1	11.1	-	-	-
30代	13	7.7	30.8	46.2	38.5	7.7	23.1	23.1	-	-	-	-	-
40代	26	7.7	42.3	15.4	23.1	15.4	23.1	3.8	7.7	7.7	3.8	-	-
50代	6	-	33.3	50.0	33.3	50.0	16.7	16.7	-	-	-	-	-
60代以上	4	-	100.0	-	50.0	50.0	-	-	25.0	-	-	-	-
職業													
会社員・公務員・団体職員	57	7.0	38.6	22.8	19.3	15.8	14.0	22.8	1.8	8.8	1.8	7.0	-
派遣・契約社員・パート・アルバイト	38	13.2	36.8	31.6	31.6	7.9	15.8	15.8	-	2.6	5.3	5.3	-
自営業・自由業・その他	8	25.0	37.5	25.0	12.5	12.5	25.0	25.0	12.5	-	-	-	-
専業主婦・主夫	14	-	50.0	21.4	28.6	21.4	14.3	14.3	-	7.1	7.1	7.1	-
学生・無職	14	7.1	57.1	28.6	28.6	7.1	14.3	-	7.1	-	-	-	-

## 9 市民の日

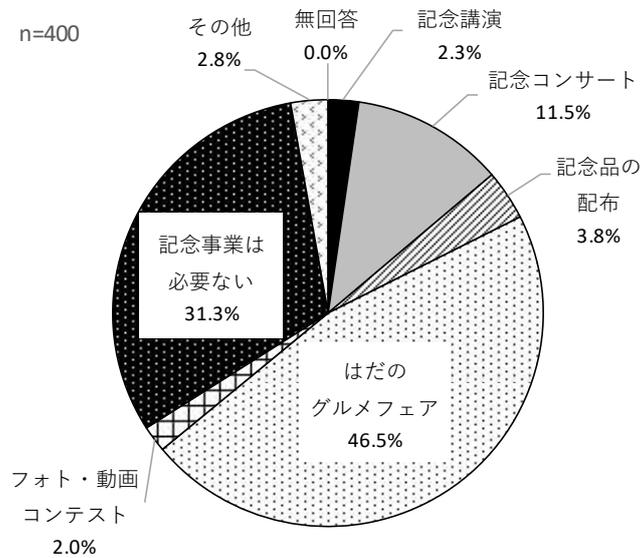
秦野市は令和7年1月1日に市制施行70周年を迎えます。

市制施行70周年の記念事業として、11月3日に開催している市民の日で記念事業を実施する予定です。事業のニーズを調査するものです。

### (1) 市民の日に実施してほしい記念事業

□ Q18. 11月3日に開催している市民の日において、最も実施してほしい記念事業は次のうちどれですか。[単一回答]

「はだのグルメフェア」が46.5%と最も高く、「記念事業は必要ない」が31.3%、「記念コンサート」が11.5%となっています。



性別に見ると、「記念コンサート」は男性の方が高くなっています。

年代別では、「はだのグルメフェア」は年代が上がるにつれて概ね低くなる傾向があります。

		市民の日を実施してほしい記念事業								
		全体 (実数)	記念講演	記念コンサート	記念品の 配布	はだのグ ルメフェア	フォト・動画 コンテスト	記念事業 は必要ない	その他	無回答
全体 (実数)		400	2.3	11.5	3.8	46.5	2.0	31.3	2.8	-
性別	男性	223	1.8	13.9	1.8	44.8	3.1	30.9	3.6	-
	女性	177	2.8	8.5	6.2	48.6	0.6	31.6	1.7	-
年代	20代	29	3.4	10.3	3.4	51.7	-	31.0	-	-
	30代	59	1.7	6.8	8.5	57.6	-	23.7	1.7	-
	40代	121	1.7	10.7	1.7	49.6	3.3	30.6	2.5	-
	50代	99	1.0	8.1	6.1	45.5	1.0	35.4	3.0	-
	60代以上	92	4.3	19.6	1.1	34.8	3.3	32.6	4.3	-
	男性計	223	1.8	13.9	1.8	44.8	3.1	30.9	3.6	-
性別 × 年代	20代	9	-	-	-	55.6	-	44.4	-	-
	30代	20	5.0	10.0	5.0	45.0	-	35.0	-	-
	40代	61	-	16.4	-	52.5	4.9	21.3	4.9	-
	50代	66	1.5	7.6	3.0	42.4	1.5	40.9	3.0	-
	60代以上	67	3.0	20.9	1.5	38.8	4.5	26.9	4.5	-
	女性計	177	2.8	8.5	6.2	48.6	0.6	31.6	1.7	-
	20代	20	5.0	15.0	5.0	50.0	-	25.0	-	-
	30代	39	-	5.1	10.3	64.1	-	17.9	2.6	-
	40代	60	3.3	5.0	3.3	46.7	1.7	40.0	-	-
	50代	33	-	9.1	12.1	51.5	-	24.2	3.0	-
60代以上	25	8.0	16.0	-	24.0	-	48.0	4.0	-	
職業	会社員、公務員、団体職員	187	1.1	10.2	4.8	53.5	1.1	27.3	2.1	-
	派遣、契約社員、パート・アルバイト	87	2.3	10.3	2.3	44.8	3.4	33.3	3.4	-
	自営業・自由業、その他	21	-	19.0	-	33.3	4.8	33.3	9.5	-
	専業主婦・主夫	55	7.3	9.1	5.5	36.4	-	40.0	1.8	-
	学生、無職	50	2.0	18.0	2.0	40.0	4.0	32.0	2.0	-

記念講演(テーマ)具体的にあれば	件数
青少年のゲーム障害・インターネット依存の予防	1
イチローの話が聞きたい	1
石丸伸二	1
親子教室	1

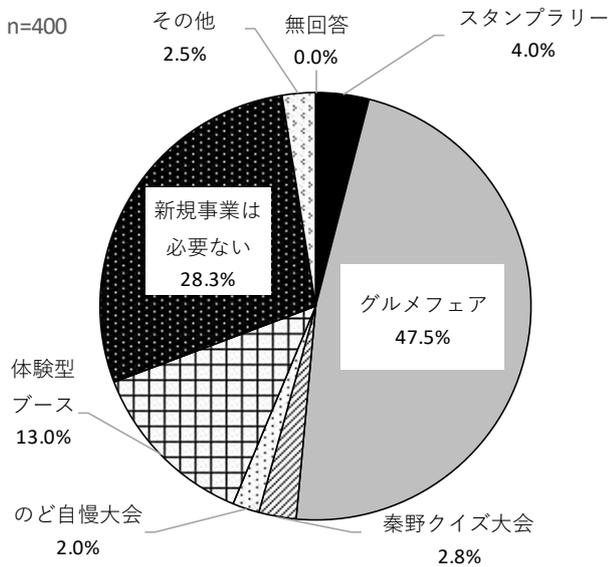
記念品の配布(何を)具体的にあれば	件数
商品券	2
金券	1
災害対策品	1
秦野市内全国店舗の割引券	1
秦野エコバッグ	1
実用的なもの	1
商店街で使える割引券など	1
飲食物チケット	1
グルメ券	1

その他	件数
特別減税or給付金	1
たばこ祭のように街なかが一休感を持って盛り上がるようなイベントだとい	1
その年に生まれた子に赤ちゃん用品が買えるギフト券を送る。内向きもよいですが、外が羨むようなことをしてファミリー層を呼び込むことを真剣に考えて欲しいです。	1
河川の清掃	1
バジユ市から舞踊団招へい	1
私も両親も骨密度測定を楽しみにしている	1
そこに掛かる費用を福祉に回して欲しい	1
分からない	2
特にな	2

## (2) 市民の日に実施してほしい新規事業

□ Q19. 記念事業のほかに、新規事業として最も実施してほしいものは次のうちどれですか。[単一回答]

「グルメフェア」が47.5%と最も高く、「新規事業は必要ない」が28.3%、「体験型ブース」が13.0%となっています。



その他	件数
市営の家庭菜園をあちこちに作る。市営プールの子供向けエリアを充実させる。	1
バードウォッチングツアー	1
手作りマルシェ	1
保育園を増やす	1
市庁舎の新営	1
場当たりのでない、特産物の開発	1
分からない	4

性別に見ると、「体験型ブース」は女性の方が高くなっています。

年代別では、「グルメフェア」は年代が上がるにつれて概ね低くなる傾向があります。

		市民の日に実施してほしい新規事業									
		全体 (実数)	スタンプ ラリー	グルメフェ ア	秦野クイズ 大会	のど自慢大 会	体験型ブー ス	新規事業 は必要ない	その他	無回答	
全体 (実数)		400	4.0	47.5	2.8	2.0	13.0	28.3	2.5	-	
性別	男性	223	2.7	48.4	3.6	2.7	10.3	28.3	4.0	-	
	女性	177	5.6	46.3	1.7	1.1	16.4	28.2	0.6	-	
年代	20代	29	-	58.6	3.4	3.4	13.8	20.7	-	-	
	30代	59	10.2	55.9	3.4	1.7	15.3	13.6	-	-	
	40代	121	5.8	45.5	3.3	4.1	14.0	26.4	0.8	-	
	50代	99	3.0	44.4	1.0	1.0	11.1	35.4	4.0	-	
	60代以上	92	-	44.6	3.3	-	12.0	34.8	5.4	-	
	男性計	223	2.7	48.4	3.6	2.7	10.3	28.3	4.0	-	
性別 × 年代	男性計	20代	9	-	44.4	-	11.1	11.1	33.3	-	-
		30代	20	10.0	45.0	10.0	5.0	5.0	25.0	-	-
		40代	61	4.9	50.8	4.9	4.9	14.8	18.0	1.6	-
		50代	66	1.5	43.9	1.5	1.5	6.1	39.4	6.1	-
		60代以上	67	-	52.2	3.0	-	11.9	26.9	6.0	-
		女性計	177	5.6	46.3	1.7	1.1	16.4	28.2	0.6	-
	女性計	20代	20	-	65.0	5.0	-	15.0	15.0	-	-
		30代	39	10.3	61.5	-	-	20.5	7.7	-	-
		40代	60	6.7	40.0	1.7	3.3	13.3	35.0	-	-
		50代	33	6.1	45.5	-	-	21.2	27.3	-	-
		60代以上	25	-	24.0	4.0	-	12.0	56.0	4.0	-
		職業	会社員、公務員、団体職員	187	4.3	49.7	2.1	3.2	11.8	25.7	3.2
派遣、契約社員、パート・アルバイト	87		3.4	50.6	5.7	2.3	11.5	25.3	1.1	-	
自営業・自由業、その他	21		4.8	28.6	-	-	23.8	33.3	9.5	-	
専業主婦・主夫	55		3.6	40.0	3.6	-	12.7	38.2	1.8	-	
学生、無職	50		4.0	50.0	-	-	16.0	30.0	-	-	

## 10 パートナーシップ宣誓制度

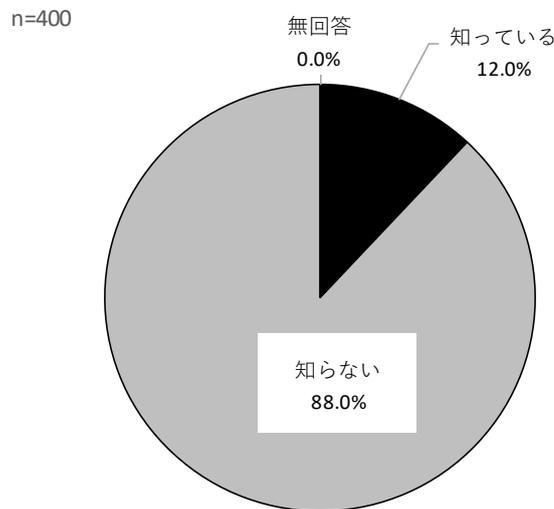
人権を尊重し多様性を認めあう社会づくりを推進するため、お互いを人生のパートナーであると宣誓した2人に宣誓したことの証明書を交付する「秦野市パートナーシップ宣誓制度」を令和5年7月から開始しました。

「秦野市パートナーシップ宣誓制度」の認知度を調査し、今後の施策の参考とするため調査するものです。

### (1)「秦野市パートナーシップ宣誓制度」の認知度

「知っている」が12.0%、一方で「知らない」が88.0%となっています。

□ Q20. パートナーシップ関係を宣誓した2人に「宣誓書受領証」を交付する「秦野市パートナーシップ宣誓制度」が、令和5年7月から開始されたことを知っていますか。[単一回答]



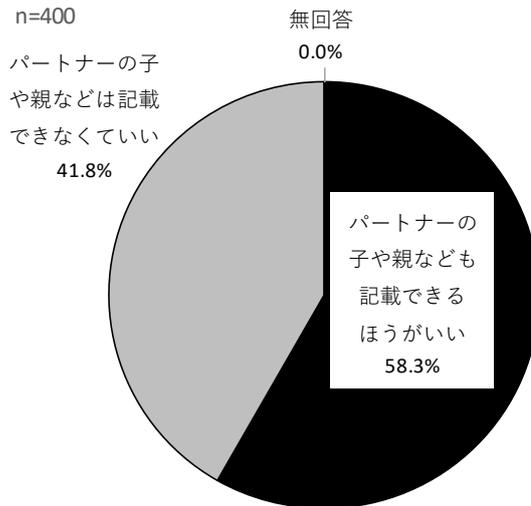
性・年代別に見ると、男性50代、60代以上は「知らない」が他の年代より高い傾向が見られます。一方で、女性60代以上は「知っている」が他の年代より高い傾向が見られます。

		「秦野市パートナーシップ宣誓制度」の認知度			
		全体 (実数)	知っている	知らない	無回答
全体(実数)		400	12.0	88.0	-
性別	男性	223	11.7	88.3	-
	女性	177	12.4	87.6	-
年代	20代	29	13.8	86.2	-
	30代	59	11.9	88.1	-
	40代	121	14.0	86.0	-
	50代	99	10.1	89.9	-
	60代以上	92	10.9	89.1	-
	男性計	223	11.7	88.3	-
性別 × 年代	20代	9	22.2	77.8	-
	30代	20	15.0	85.0	-
	40代	61	16.4	83.6	-
	50代	66	9.1	90.9	-
	60代以上	67	7.5	92.5	-
	女性計	177	12.4	87.6	-
	20代	20	10.0	90.0	-
	30代	39	10.3	89.7	-
	40代	60	11.7	88.3	-
	50代	33	12.1	87.9	-
60代以上	25	20.0	80.0	-	
職業	会社員、公務員、団体職員	187	13.4	86.6	-
	派遣、契約社員、パート・アルバイト	87	16.1	83.9	-
	自営業・自由業、その他	21	4.8	95.2	-
	専業主婦・主夫	55	10.9	89.1	-
	学生、無職	50	4.0	96.0	-

## (2)「宣誓書受領証」への家族として生活する人の氏名記載について

「パートナーの子や親なども記載できるほうがいい」が58.3%、一方で「パートナーの子や親などは記載できなくていい」が41.8%となっています。

- Q21.「宣誓書受領証」には、パートナーシップ関係を宣誓した2人の名前が記載されます。近年、一部の自治体では、パートナーシップの関係を宣誓した2人のほかに、パートナーの子や親など家族として生活する人の氏名も「宣誓書受領証」に記載できるようにして、関係性を説明しやすくする取組みを行っています。「宣誓書受領証」に、パートナーの子や親などの家族として生活する人も記載できるほうがいいと思いますか。[単一回答]



性別に見ると、「パートナーの子や親なども記載できるほうがいい」は女性の方が高くなっています。

年代別では大きな傾向差は見られませんでした。

		「宣誓書受領証」への家族として生活する人の氏名記載について			
		全体 (実数)	パートナーの 子や親など も記載できる ほうがいい	パートナーの 子や親など は記載でき なくていい	無回答
全体(実数)		400	58.3	41.8	-
性別	男性	223	51.6	48.4	-
	女性	177	66.7	33.3	-
年代	20代	29	62.1	37.9	-
	30代	59	64.4	35.6	-
	40代	121	60.3	39.7	-
	50代	99	53.5	46.5	-
	60代以上	92	55.4	44.6	-
	男性計	223	51.6	48.4	-
性別 × 年代	20代	9	55.6	44.4	-
	30代	20	40.0	60.0	-
	40代	61	57.4	42.6	-
	50代	66	42.4	57.6	-
	60代以上	67	58.2	41.8	-
	女性計	177	66.7	33.3	-
	20代	20	65.0	35.0	-
	30代	39	76.9	23.1	-
	40代	60	63.3	36.7	-
	50代	33	75.8	24.2	-
	60代以上	25	48.0	52.0	-
	職業	会社員、公務員、団体職員	187	58.3	41.7
派遣、契約社員、パート・アルバイト		87	62.1	37.9	-
自営業・自由業、その他		21	57.1	42.9	-
専業主婦・主夫		55	58.2	41.8	-
学生、無職		50	52.0	48.0	-

